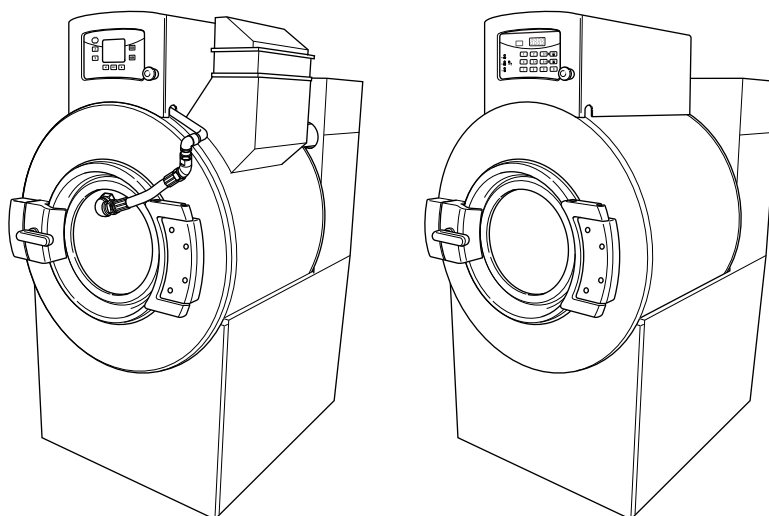
洗濯脱水機

ポケットハードマウント
UniLinc および M30 コントロール
9 ページを参照して、モデルを確認します。

設置/操作/メンテナンス

PHM1429C_SVG

元の説明
これらの説明はこれからの参照用として保管しておいてください。
(本機器の所有者が変わる場合は、本マニュアルも機器に付属してください。)

www.alliancelaundry.com

F8410701JPR11
7 月 2015

目次

安全情報

安全についてのメッセージの説明

本マニュアルおよび装置のステッカーには、特定の説明に続き注意事項 (「危険」、「警告」、「注意」) が表示されています。これらの注意は操作者個人、ユーザー、修理担当員、本機をメンテナンスする者の安全を意図しています。

危険

とても危険な状況であり、場合によっては、怪我や死につながることになるかもしれません。

警告

回避されなくては、深刻なけがまたは死亡につながる場合がある危険な状況を示します。

注意

回避されなくては、軽いまたは中程度のケガ、あるいは施設の損傷につながる場合がある危険な状況を示します。

特定の説明に続き追加の注意勧告 (“重要” および “注”) が表示されます。

重要: 「重要」は、手順が順守されなかった場合には、装置への軽度の損傷がおよぶ可能性のある特定の「手順」を知らせるものです。

注意: 「注」は重要であるが、危険ではない設置、操作、メンテナンス、または修理情報のコミュニケーションに使用されます。

重要な安全性に関する取扱い説明書

警告

洗濯機使用中に、火災、電気ショック、重症あるいは死亡にいたらないようにするために、以下の基本的な注意に従うようにしてください：

W023

- 洗濯機を使用する前に、全ての取扱い説明書をお読みください。
- 「設置方法に関する手引き」にしたがって、洗濯機を設置してください。洗濯機の正しい接地についての情報は設置マニュアルのアースについての説明を参照してください。水、排水、電力、および接地に対する全ての接続は、お住まいの地域の規則に準拠し、また、必要な場合には認可を受けた修理担当員のみによる設置をお奨めします。資格のある技術者による装置の設置を推奨します。
- 水及び/あるいは天候にさらされる場所での、洗濯機の設置あるいは保管をしないでください。
- 火災または爆発を防ぐために、本装置の周囲に引火性および可燃性製品を置かないでください。次の物質または次の物質を少しでも含む衣類を洗濯水に含ませないでください：ガソリン、ケロシン、ワックス、クッキングオイル、植物油、機械油、ドライクリーニング溶剤、可燃性化学薬品、シンナー、その他の可燃性または爆発性物質。これらの物質は蒸気を発生させ、引火、爆発、または繊維自体が発火する恐れがあります。
- 何らかの条件の下で、水素ガスが、2 週間あるいはそれ以上使われていない温水システム内で発生することがあるかもしれません。水素ガスは爆発性があります。温水システムがある程度使われなかった場合、洗濯機または洗濯脱水機を使用する前に、温水蛇口を全て開いて、それぞれ数分間、水を流しっぱなしにしてください。これによって、たまった水素ガスを放出することができます。気体は爆発性があるので、ガスを放出している最中は、煙草を吸ったり、火を使用したりしないでください。
- 電気ショックや火災の危険を避けるために、電源と洗濯機をつなぐための延長コードあるいはアダプターを使用しないでください。
- 洗濯機の上、あるいは中で、お子様を遊ばせないようにしてください。お子様の近くで、洗濯機を使用する場合は、大人の目があるところで行ってください。この機器は幼児または力無い人物による目の届かないところでの使用を意図していません。幼児が機器で遊ばないように監視する必要があります。これは機器の安全ルールです。
- ドラムが作動している時は、タブまたは洗濯機の上に触れたりよじ登ったりしないでください。回避されなくては、深刻なけがまたは死亡につながる場合がある危険な状況です。
- ガードやパネルおよび/あるいは部品が取り外されていたり、破損している洗濯機を、絶対に使用しないでください。安全デバイスをバイパスしたり制御を改造しないでください。
- 洗濯機は、本来の使用目的、すなわち衣類を洗濯するという目的のみにだけ使用してください。装置部品または自動車部品を選択気で洗濯しないでください。バスケットまたはタブに重度の損傷をもたらす場合があります。
- 泡立ちの少ない、非発泡タイプの市販の洗剤だけを使用します。有害な化学薬品があるかもしれないことに注意してください。洗剤や化学薬品を加える時は手および眼の保護を装着します。洗濯洗剤及び洗剤類のパッケージに記されている製造元の指示に、必ず従うようにしてください。全ての警告や注意に留意してください。中毒や化学製品による火傷を避けるために、絶対にお子様には触らせないようにしてください[できれば、施錠ができる棚にしまってください]。
- 柔軟剤やその他の静電気防止のための製品製造元の推奨がない限り、柔軟剤や静電気防止剤は使用しないでください。
- 衣料品製造元による「衣類のお手入れ」に関する指示に、必ず従ってください。
- 洗濯されているとき、洗濯槽が作動あるいは回転しているときは必ず、取り込み用のドアが閉まっていることを確認してください。取り込み用のドアが開いた状態で、洗濯機を作動させることによって、取り込み用ドアのスイッチを回避しないようにしてください。洗濯機が排水し動いている部品がすべて停止するまで、ドアを開けないでください。
- 洗濯槽が回転しているときは必ず、ふたが閉まっていることを確認してください。ふたが開いた状態で、洗濯機を作動させることによって、取り込み用ドアのスイッチを回避しないようにしてください。脱水コンパートメントが排水し動いている部品がすべて停止するまで、ふたを開けないでください。
- 該当する場合は、供給ディスペンサーの洗浄には温水が使用されることに注意してください。装置の稼働中はディスペンサーの蓋を開けないでください。
- 供給ディスペンサーの洗浄には温水が使用されることに注意してください。装置の稼働中はディスペンサーの蓋を開けないでください。
- 該当する場合は、供給ディスペンサーのノズルに何も装着しないでください。エアギャップが維持されます。
- 水再利用のプラグ、あるいは水再利用のシステムがあるのであれば、それらを使用せずに、洗濯機を作動させないでください。
- 水用の接続部分には、止水栓が付いているかどうか確認してください。洗濯機の使用を終了したら、止水栓を閉めてください。
- 洗濯機は、できるだけよい状態に保つようにしてください。洗濯脱水機をぶつけたり、落としたりすると、安全性のための特性が損なわれたりします。もし事故があった場合、資格を保持している修理工に確認してもらってください。

- 危険：装置を検査または修理する前に、必ず電源をオフにしてください。電源をオフにしてから少なくとも 5 分待ち、電圧計で残留電圧を確認してから、修理します。インバータコンデンサまたは EMC フィルタは電源をオフにしてからしばらくの間高圧がかかったままです。回避されなくては、深刻なけがまたは死亡につながる場合がある危険な状況です。
- 「ユーザー・メンテナンス取扱い説明書」で特に推奨されている場合を除いて、あるいは、「ユーザー・修理取扱い説明書」に書かれていることを理解した上で修理を行えない場合は、洗濯機の部品を修理したり、交換したり、点検を行ったりしないでください。点検を行う前には、洗濯機の電源がが切られているかどうか常に確認してください。
- サーキットブレーカーをオフにするか、または装置を電源から抜いて電源を切ります。古くなった電源コードは交換するようにしてください。
- 修理あるいは破棄のために洗濯機が除去される前に、洗濯コンパートメントのふたを取り除いてください。
- 修理あるいは破棄のために洗濯機が除去される前に、洗濯コンパートメントのふたを取り除いてください。
- 製造元の指示に従わずに、この機器を設置、メンテナンス、および/あるいは操作した場合、人体に危害を与えたり、および/あるいは、物的損害を引き起こす可能性があります。

注意: この取扱説明書に示されている注意や重要な安全性に関する取扱い指示は、起こりうる全ての条件や状況を含んでいるとは限りません。洗濯機の設置、メンテナンス、あるいは操作に当たって、良識と注意および留意が必要です。

問題がある場合や条件を理解できない場合は取扱い業者、修理業者、修理担当員、製造業者に報告してください。

警告

装置の設置は該当する設置マニュアル、地方自治体の建築基準、上水道要件、電気配線規制、その他関連する法令規制に記載されている最低仕様および要件に準拠する必要があります。要件や適用される地域の規則が多岐にわたるため、この装置は、資格を保持していてこの種類の装置の構造や操作に詳しい電気メンテナンス要員により設置、調整、修理されなければなりません。また、潜在的な危険にも詳しい必要があります。上記警告の順守を怠ると、怪我および/または機器の損傷を引き起こし、保証が無効になる場合があります。

W820

重要: 装置が十分な強度のある床面高さに設置されていることを確認します。検査およびメンテナンス用に推奨される隙間が設けられていることを確認します。検査およびメンテナンススペースを決してブロックしないでください。

警告

内部または外部の蒸気パイプ、接続、またはコンポーネントには決して触れないでください。これらの表面は極めて高温になっている場合があるので重篤なやけどを引き起こします。パイプに触れる前に、蒸気をオフにし、パイプ、接続、およびコンポーネントを冷却する必要があります。

SW014

警告

装置を十分な強度のある床面高さに設置します。そうしないと、重篤な怪我、死亡および/または物的損傷をもたらす状況を引き起こす場合があります。

W703

安全シール

安全ステッカーが装置の重要な場所に表示されています。判読可能な安全ステッカーを維持しないと、操作者個人または修理技術者が怪我をする場合があります。

危険を回避するためにも、製造元に承認されたスペアパーツのみを使用してください。

操作者の安全

警告

完全に停止するまで手や物をバスケットに決していれないでください。そうすると重篤な怪我を引き起こす場合があります。

SW012

以下のメンテナンスチェックを毎日実施する必要があります：

1. すべての警告ラベルが掲示され判読可能であることを確認し、必要に応じて交換します。
2. 本装置の操作を開始する前に、ドアのインターロックを確認してください。
   a. ドアが開いた状態で装置を起動しようとしないでください。装置は起動しません。
   b. ドアを閉めてロックせずに装置を開始すると、装置は起動しません。
   c. サイクルの進行中にドアを開こうとすると、ドアは開きません。

ドアがロックされ、インターロックが正しく機能しない場合は、電源を切断して修理担当員にご連絡ください。

3. 次の状態が確認された場合は、装置を操作しないでください。
   a. サイクル全体でドアがしっかりとロックされない。
   b. 過度に高い水圧が確認される。
   c. 装置が正しく接地サーキットに接続されない。

安全性のための機能は絶対に回避しないでください。

警告

バランスが崩れた状態で本装置を使用することにより、怪我や深刻な機器の損傷につながる場合があります。

W728

はじめに

モデル識別

本マニュアルの情報は洗濯脱水機のモデルに適用されます。

モデル					
20.4 Kg [45 ポンド]	UWL045K1L UWL045K1M UWL045K2L UWL045K2M	UWL045T3V UWL045T4V UWN045K1L UWN045K1M	UWN045K2L UWN045K2M UWN045T3V UWN045T4V	UWU045K1L UWU045K1M UWU045K2L UWU045K2M	UWU045T3V UWU045T4V
29.5 Kg [65 ポンド]	UWL065K1L UWL065K1M UWL065K2L UWL065K2M UWL065T3L UWL065T3V	UWL065T4M UWL065T4V UWN065T3L UWN065K1L UWN065K1M UWN065K2L	UWN065K2M UWN065T3M UWN065T3V UWN065T4L UWN065T4M UWN065T4V	UWU065K1L UWU065K1M UWU065K2L UWU065K2M UWU065T3L UWU065T3M	UWU065T3V UWU065T4L UWU065T4M UWU065T4V
38.6 Kg [85 ポンド]	UWL085K1M UWL085K2M UWL085T4V	UWL085T3V UWN085K1M UWN085K2M	UWN085T3V UWN085T4V UWU085K1M	UWU085K2M UWU085T3V UWU085T4V	
47.6 Kg [105 ポンド]	UWL105K1M UWL105K2M UWL105T3V	UWL105T4V UWN105K1M UWN105K2M	UWN105T3V UWN105T4V UWU105K1M	UWU105K2M UWU105T3V UWU105T4V	
59 Kg [130 ポンド]	UWL130K1M UWL130K2M UWL130T3V	UWL130T4V UWN130K1M UWN130K2M	UWN130T3V UWN130T4V UWU130K1M	UWU130K2M UWU130T3V UWU130T4V	
72.6 Kg [160 ポンド]	UWL160T3V UWL160T4V	UWN160T3V UWN160T4V	UWU160T3V UWU160T4V		

事前設置の検査

納入に当たり、木枠、保護カバー、ユニットに、明らかな輸送中の損傷が無いか目視検査します。損傷の可能性の兆候が明らかである場合は、輸送業者に状態を船積書類に記載してもらってから、船積受領書に署名します。または状態を発見しだい直ぐに輸送業者に告げます。

シリアルプレートの位置

シリアルプレートは機械のバルブパネル上にあり、UniLinc モデルの場合は制御内にプログラムされています。制御部を通じて機械 ID にアクセスするには、以下を行います：

1. キーパッド STOP ON/OFF、 BACK、 ▲ LCD を同時に押します。
2. 診断が表示されるまで、キーパッド ▶ を押します。
3. キーパッド START ENTER を押します。
4. 機械 ID が表示されるまで、キーパッド ▶ を押します。
5. キーパッド START ENTER を押します。

部分を注文する場合または技術援助を求める場合、常に、(この銘板で) 機械のシリアル番号およびモデル番号を確認できます。 *図 1* を参照してください。

シリアルプレート位置のモデル例

1. 制御部の (UniLinc モデル)
2. 本機の前部および後部

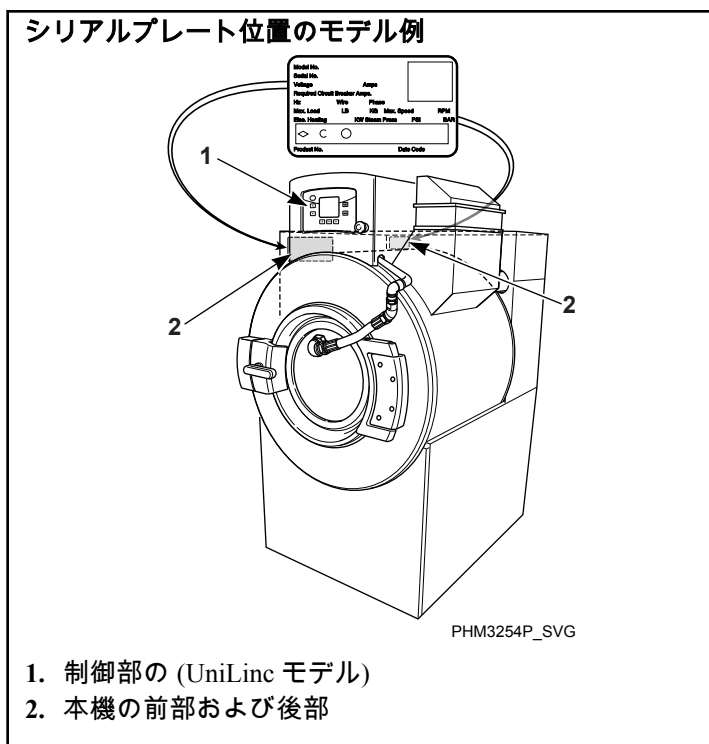



図 1

部品の交換

文書または交換部品が必要な場合は、ご購入元にご連絡いただくか、Alliance Laundry Systems +1 (920) 748-3950 まで最寄のパーツ販売代理店名および住所についてお問い合わせください。

カスタマーサービス

技術的なサポートは、最寄りの販売代理店または以下にお問い合わせください。

Alliance Laundry Systems
Shepard Street
P.O. Box 990
Ripon, WI 54971-0990
U.S.A.
www.alliancelaundry.com
電話: +1 (920) 748-3121 Ripon, Wisconsin
Alliance International: +32 56 41 20 54 Wevelgem, Belgium

仕様および寸法

仕様および寸法

仕様		45	65	85	105	130	160
全体寸法							
全体幅、mm [インチ]		867 [34.12]	867 [34.12]	1019 [40.12]	1090 [40.12]	1171 [46.12]	1171 [46.12]
全体高、mm [インチ]		1637 [64.43]	1637 [64.43]	1755 [69.08]	1755 [69.08]	1932 [76.05]	1932 [76.05]
奥行寸法、mm [インチ]		1126 [44.33]	1266 [49.83]	1308 [51.49]	1435 [56.49]	1384 [54.50]	1524 [60.0]
重量および発送情報							
総重量、 kg [lbs.]	8/17/14 中	463 [1020]	481 [1060]	757 [1670]	771 [1700]	925 [2040]	939 [2070]
	8/18/14 開始	490 [1080]	499 [1100]				
標準輸送重量、kg [lbs.]	8/17/14 中	483 [1065]	501 [1105]	780 [1720]	794 [1750]	953 [2100]	966 [2130]
	8/18/14 開始	508 [1120]	522 [1150]				
標準積荷容量、m3 [ft3]		2 [75]	2 [75]	3 [107]	3 [107]	4 [139]	4 [139]
標準積荷寸法 (WxDxH)、 mm [インチ]		945 x 1370 x 1650 [37.2 x 53.8 x 65]	945 x 1370 x 1650 [37.2 x 53.8 x 65]	1097 x 1570 x 1763 [43.2 x 61.8 x 69.4]	1097 x 1570 x 1763 [43.2 x 61.8 x 69.4]	1250 x 1646 x 1941 [49.2 x 64.8 x 76.4]	1250 x 1646 x 1941 [49.2 x 64.8 x 76.4]
スラット木枠の積荷重量、 kg [lbs.]	8/17/14 中	540 [1190]	558 [1230]	848 [1870]	862 [1900]	1025 [2260]	1039 [2290]
	8/18/14 開始	567 [1250]	581 [1280]				
スラット木箱の積荷容量、m3 [ft3]		3 [97]	3 [97]	4.5 [158]	4.5 [158]	5.3 [186]	5.3 [186]
スラット木枠の積荷寸法 (WxDxH)、mm [インチ]		1060 x 1440 x 1800 [41.7 x 56.8 x 70.8]	1060 x 1440 x 1800 [41.7 x 56.8 x 70.8]	1212 x 1646 x 2243 [47.7 x 64.8 x 88.3]	1212 x 1646 x 2243 [47.7 x 64.8 x 88.3]	1364 x 1722 x 1915 [53.7 x 67.8 x 88.3]	1364 x 1722 x 1915 [53.7 x 67.8 x 88.3]
洗濯シリンダー情報							
シリンダー直径、 mm [インチ]		787 [31]	787 [31]	914 [36]	914 [36]	1067 [42]	1067 [42]
シリンダー深さ、mm [インチ]		4222 [16.6]	561 [22.1]	559 [22]	686 [27]	622 [24.5]	762 [30]
シリンダー容積 l [ft^3]		185 [7.3]	246 [9.7]	368 [13]	450 [15.9]	555 [19.6]	682 [24.1]
孔サイズ、mm [インチ]		4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]
孔開口エリア、%		21.3	21.3	23	23.4	27.4	27.9
ドア開放情報							
ドア開放サイズ、mm [インチ]		452 [17.8]	452 [17.8]	533 [21.0]	533 [21.0]	630 [24.8]	630 [24.8]

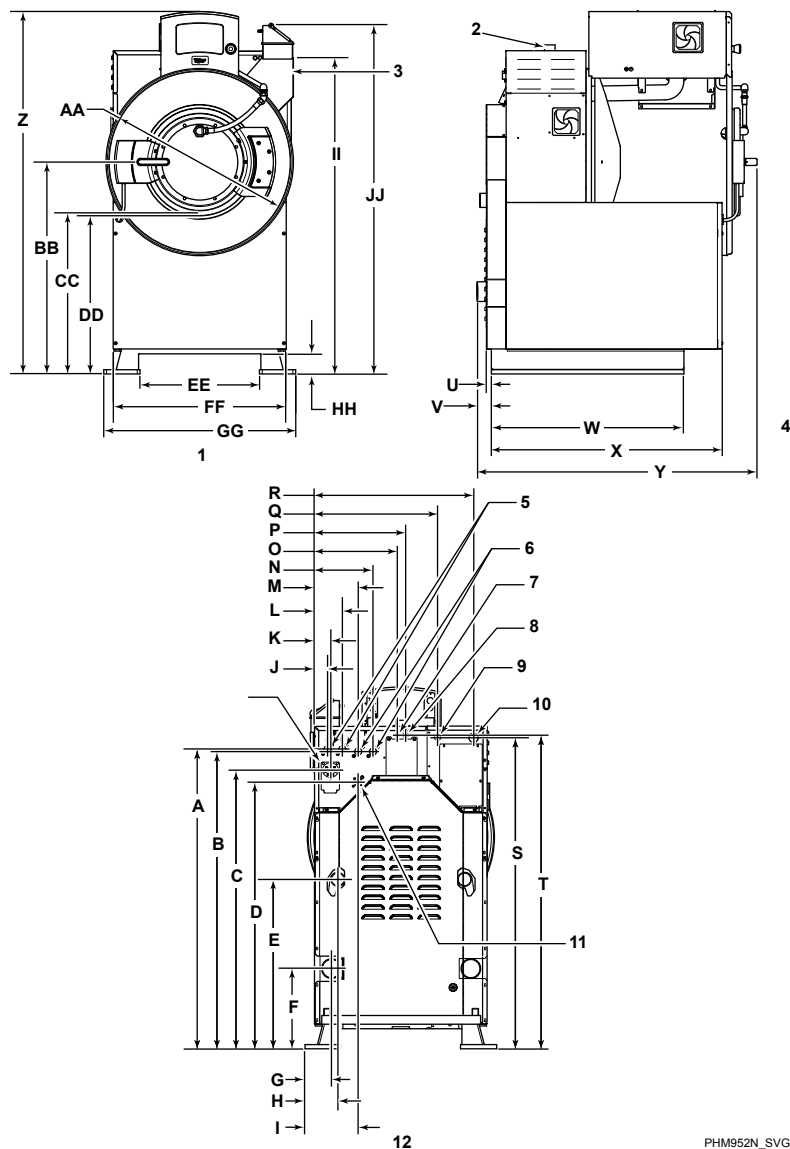
表 1 *以下に続く*

仕様		45	65	85	105	130	160
床からのドア底部の高さ、mm [インチ]		713 [28.09]	713 [28.09]	713 [28.09]	713 [28.09]	758 [29.84]	758 [29.84]
駆動系情報							
動力伝達装置中のモーターの数		1	1	1	1	1	1
駆動モーター電源、 kW [hp]		3.7 [5.0] (V速)	3.7 [5.0] (V速)	5.6 [7.5]	5.6 [7.5]	7.5 [10]	7.5 [10]
シリンダ速度/遠心力データ							
1/2 洗浄/逆洗、 g [rpm]		0.4 [30]	0.4 [30]	.4 [28]	.4 [28]	.4 [26]	.4 [26]
洗浄/逆洗、 g [rpm]		78 [42]	78 [42]	78 [39]	78 [39]	.77 [36]	.77 [36]
配置、 g [rpm]		2.5 [75]	2.5 [75]	2.5 [70]	2.5 [70]	2.5 [65]	2.5 [65]
極低脱水、 g [rpm]		27 [248]	27 [248]	27 [230]	27 [230]	27 [213]	27 [213]
低脱水、 g [rpm]		100 [477]	100 [477]	100 [443]	100 [443]	100 [410]	100 [410]
中脱水、 g [rpm]		200 [674]	200 [674]	200 [626]	200 [626]	200 [579]	200 [579]
高脱水(V 速)、 g [rpm]		250 [754]	250 [754]	250 [700]	250 [700]	250 [648]	250 [648]
超高脱水(V 速)、 g [rpm]		300 [826]	300 [826]	300 [766]	300 [766]	300 [710]	300 [710]
極高脱水(V 速)、 g [rpm]		400 [954]	400 [954]	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
平衡検出							
設置された安定性スイッチ		STD	STD	STD	STD	STD	STD
直接スチーム過熱 (オプション)							
スチームインレットサイズ、mm [インチ]		13 [0.5]	13 [0.5]	13 [.5]	13 [.5]	19 [.75]	19 [.75]
スチームインレットの数		1	1	1	1	1	1
浴温上昇に必要な蒸気、 10°C, kg [10°F, lbs.]	LOW	1.1 [2.5]	1.5 [3.3]	2.1 [4.6]	2.6) [5.7]	3.0 [6.7]	3.8 [8.3]
	MED	1.2 [2.7]	1.7 [3.7]	2.4 [5.2]	2.9 [6.5]	3.5 [7.8]	4.3 [9.5]
	HIGH	1.4 [3.1]	1.9 [4.1]	2.8 [6.1]	3.4 [7.6]	4.1 [9.1]	5.0 [11.1]
1 サイクル当たりの平均消費、 kg [BHP]		25.4 [1.6]	33.4 [2.1]	49.3 [3.1]	60.4 [3.8]	73.2 [4.6]	92.2 [5.8]
電気加熱 [オプション]							
総電気ヒーティング容量、kW	200V	19.1	19.1	28.6	28.6	該当なし	該当なし
	240V	27.4	27.4	41.2	41.2	該当なし	該当なし
	380V	17.2	17.2	17.2	17.2	34.4	該当なし
	415V	20.5	20.5	20.5	20.5	41.0	該当なし
	480V	27.4	27.4	27.4	27.4	54.8	該当なし
電気発熱体の数		6/6	6/6	6 年 9 月	6 年 9 月	12	該当なし
電気発熱体のサイズ、kW		4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	該当なし

表 1 *以下に続く*

仕様		45	65	85	105	130	160
浴温上昇に必要な時間、5.5°C [10°F]あたりの分単位	LOW	1.7	2.4	2.2	2.8	1.7	該当なし
	MED	1.9	2.7	2.5	3.2	2.0	該当なし
	HIGH	2.1	3.0	3.0	3.7	2.3	該当なし
騒音放出、 dB	最大抽出	80	80	80	80	80	80
	最小抽出	73	73	73	73	73	73
	撹拌	61	61	61	61	61	61

表 1

装置寸法

注意: （図に示されている）UniLinc コントロールモデル

1. 正面図
2. シェル出口
3. サプライ ディスペンサー
4. 側面図
5. スプレーリンス接続
6. 一次充填接続
7. .875 化学薬品供給電力
8. 1.125 化学薬品供給電力
9. 1.125 電力
10. 1.5000 電力
11. 蒸気接続
12. 背面図

図 2

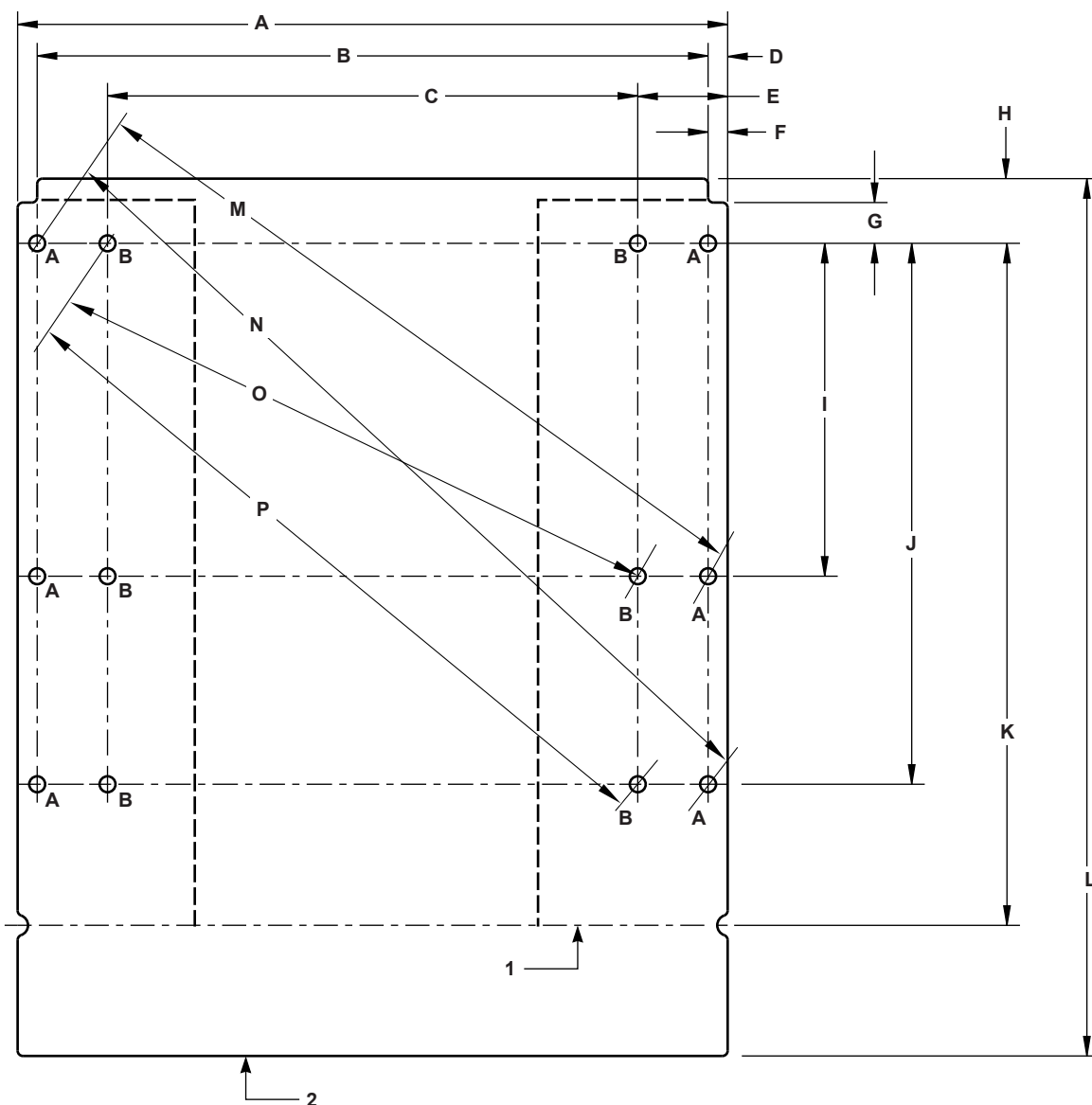
機械寸法、mm [インチ]						
	45	**65**	**85**	**105**	**130**	**160**
A	1356 [53.37]	1356 [53.37]	1462 [57.54]	1462 [57.54]	1638 [64.50]	1638 [64.50]
B	1346 [52.99]	1346 [52.99]	1471 [57.92]	1471 [57.92]	1648 [64.88]	1648 [64.88]
C	1262 [49.68]	1262 [49.68]	1378 [54.24]	1378 [54.24]	1554 [61.20]	1554 [61.20]
D	1210 [47.62]	1210 [47.62]	1325 [52.17]	1325 [52.17]	1432 [56.38]	1432 [56.38]
E	774 [30.48]	774 [30.48]	782 [30.78]	782 [30.78]	750 [29.51]	750 [29.51]
F	362 [14.24]	362 [14.24]	312 [12.28]	312 [12.28]	311 [12.25]	311 [12.25]
G	55 [2.16]	55 [2.16]	63 [2.49]	63 [2.49]	74 [2.90]	74 [2.90]
H	91 [3.58]	91 [3.58]	63 [2.49]	63 [2.49]	74 [2.90]	74 [2.90]
I	196 [7.71]	196 [7.71]	196 [7.71]	196 [7.71]	196 [7.71]	196 [7.71]
J	59 [2.31]	59 [2.31]	59 [2.31]	59 [2.31]	59 [2.31]	59 [2.31]
K	72 [2.83]	72 [2.83]	72 [2.83]	72 [2.83]	72 [2.83]	72 [2.83]
L	125 [4.93]	125 [4.93]	125 [4.93]	125 [4.93]	125 [4.93]	125 [4.93]
M	198 [7.79]	198 [7.79]	210 [8.27]	210 [8.27]	210 [8.27]	210 [8.27]
N	264 [10.41]	264 [10.41]	289 [11.37]	289 [11.37]	289 [11.37]	289 [11.37]
O	372 [14.64]	372 [14.64]	585 [23.05]	585 [23.05]	662 [26.05]	662 [26.05]
P	409 [16.12]	409 [16.12]	585 [23.05]	585 [23.05]	662 [26.05]	662 [26.05]
Q	557 [21.93]	557 [21.93]	709 [27.93]	709 [27.93]	862 [33.93]	862 [33.93]
R	732 [28.81]	732 [28.81]	884 [34.81]	884 [34.81]	1037 [40.81]	1037 [40.81]
S	1408 [55.43]	1408 [55.43]	1523 [59.98]	1523 [59.98]	1700 [66.94]	1700 [66.94]
T	1418 [55.84]	1418 [55.84]	1458 [57.42]	1458 [57.42]	1635 [64.38]	1635 [64.38]
U	26 [1.01]	26 [1.01]	22 [0.88]	22 [0.88]	28 [1.11]	28 [1.11]
V	63 [2.49]	63 [2.49]	48 [1.88]	48 [1.88]	55 [2.16]	55 [2.16]
W	870 [34.24]	870 [34.24]	1073 [42.24]	1073 [42.24]	1136 [44.74]	1136 [44.74]
X	905 [35.63]	1045 [41.13]	1232 [48.50]	1232 [48.50]	1308 [51.50]	1308 [51.50]
Y	1126 [44.33]	1266 [49.83]	1308 [51.49]	1435 [56.49]	1384 [54.50]	1524 [60.0]
Z	1637 [64.43]	1637 [64.43]	1755 [69.08]	1755 [69.08]	1932 [76.05]	1932 [76.05]
AA	856 [33.69]	856 [33.69]	1002 [39.45]	1002 [39.45]	1160 [45.68]	1160 [45.68]
BB	856 [33.69]	856 [33.69]	998 [39.29]	998 [39.29]	1091 [42.94]	1091 [42.94]
CC	731 [28.78]	731 [28.78]	731 [28.78]	731 [28.78]	776 [30.54]	776 [30.54]
DD	713 [28.09]	713 [28.09]	713 [28.09]	713 [28.09]	758 [29.84]	758 [29.84]
EE	530 [20.88]	530 [20.88]	575 [22.62]	575 [22.62]	727 [28.62]	727 [28.62]

表 2 *以下に続く*

機械寸法、mm [インチ]						
	45	**65**	**85**	**105**	**130**	**160**
FF	782 [30.77]	782 [30.77]	934 [36.77]	934 [36.77]	1086 [42.77]	1086 [42.77]
GG	867 [34.12]	867 [34.12]	1019 [40.12]	1019 [40.12]	1171 [46.12]	1171 [46.12]
HH	89 [3.50]	89 [3.50]	89 [3.50]	89 [3.50]	89 [3.50]	89 [3.50]
II	1548 [60.94]	1548 [60.94]	1623 [63.88]	1623 [63.88]	1750 [68.90]	1750 [68.90]
JJ	1642 [64.63]	1642 [64.63]	1717 [67.59]	1717 [67.59]	1844 [72.61]	1844 [72.61]

表 2

取付ボルト穴の位置 - 45 ポンドおよび 65 ポンドモデル

20.4 Kg および 29.5 Kg [45 ポンドおよび 65 ポンド] モデル (***表 3*** **参照)**

注意: 単一で設置された装置または背中合わせに設置された 2 台の装置には、「A」と記された外側ボルト孔を使用します。並んで設置された複数の装置には、「B」 と記された内側ボルト孔を使用します。

1. 機械の前面 (45)
2. 機械の前面 (65)

図 3

機械能力の大きさ、 mm [インチ] - 20.4 Kg および 29.5 Kg [45 ポンドおよび 65 ポンド] モデル			
		45	**65**
A		867 [34.12]	867 [34.12]
B		819 [32.24]	819 [32.24]
C		647 [25.48]	647 [25.48]
D		24 [94]	24 [94]
E		110 [4.32]	110 [4.32]
F		24 [94]	24 [94]
G		50 [1.96]	50 [1.96]
H		76 [3]	76 [3]
I		406 [16]	406 [16]
J		660 [26]	660 [26]
K		855 [33.67]	該当なし
L		該当なし	1071 [42.17]
M	外側	914 [35.99]	914 [35.99]
N		1051 [41.41]	1051 [41.41]
O	内側	764 [30.08]	764 [30.08]
P		924 [36.4]	924 [36.4]

表 3

取付ボルト穴の位置 - 85 ポンドおよび 105 ポンドモデル

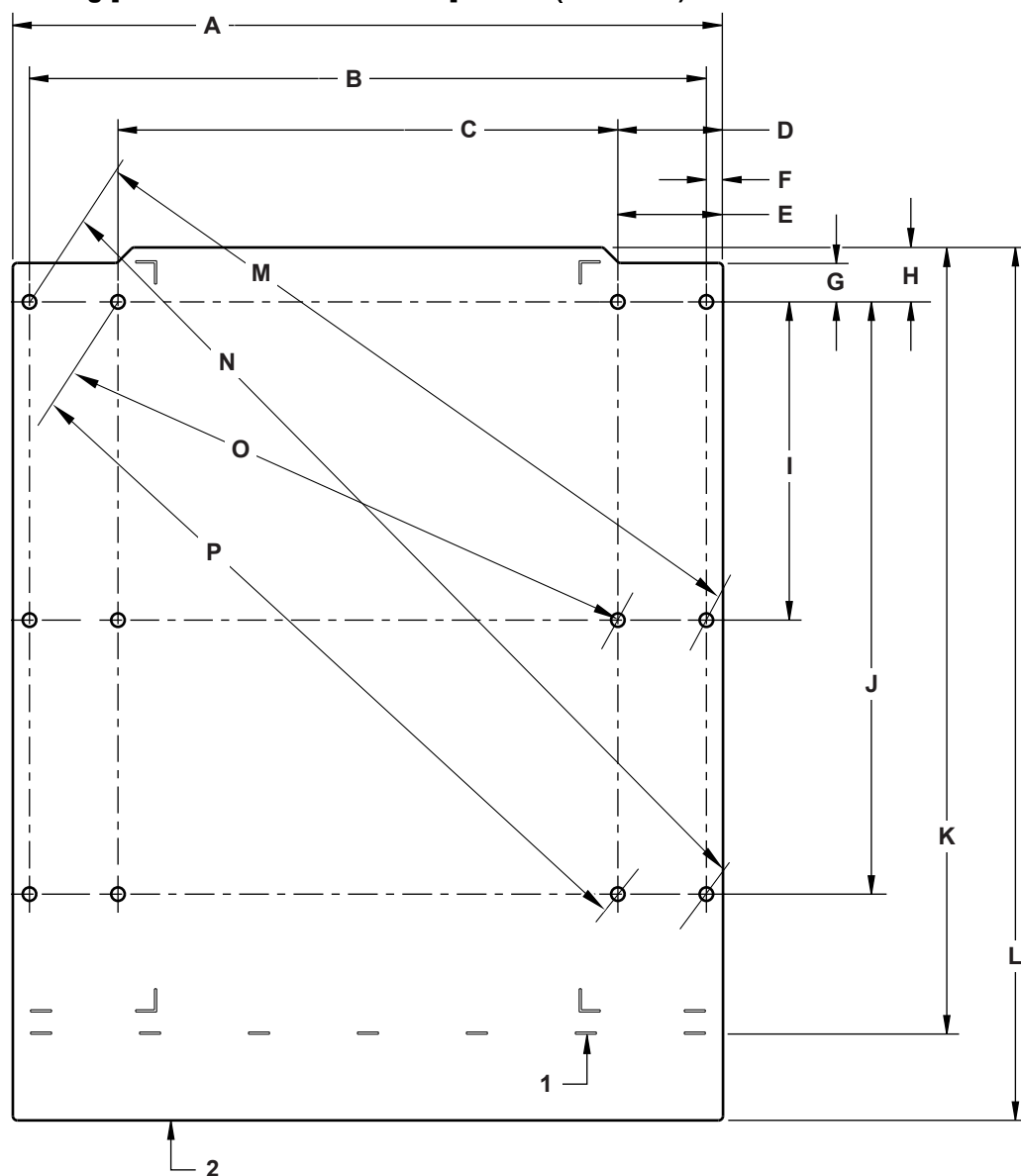
38.6 Kg および 47.6 Kg [85 ポンドおよび 105 ポンド] モデル (*表 4* 参照)

1. 機械の前面 (85)
2. 機械の前面 (105)

図 4

機械能力の大きさ、 mm [インチ] - 38.6 Kg および 47.6 Kg [85 ポンドおよび 105 ポンド] モデル			
		85	**105**
A		1019 [40.12]	1019 [40.12]
B		971 [38.24]	971 [38.24]
C		717 [28.24]	717 [28.24]
D		151 [5.94]	151 [5.94]
E		149 [5.89]	149 [5.89]
F		24 [94]	24 [94]
G		56 [2.20]	56 [2.20]
H		78 [3.08]	78 [3.08]
I		457 [18]	457 [18]
J		851 [33.50]	851 [33.50]
K		1127 [44.38]	該当なし
L		該当なし	1254 [49.38]
M	外側	1074 [42.27]	1074 [42.27]
N		1291 [50.84]	1291 [50.84]
O	内側	851 [33.49]	851 [33.49]
P		1113 [43.82]	1113 [43.82]

表 4

取付ボルト穴の位置 - 130 ポンドおよび 160 ポンドモデル

59 Kg および 72.6 Kg [130 ポンドおよび 160 ポンド] モデル（ *表 5* 参照）

1. 機械の前面 (130)
2. 機械の前面 (160)

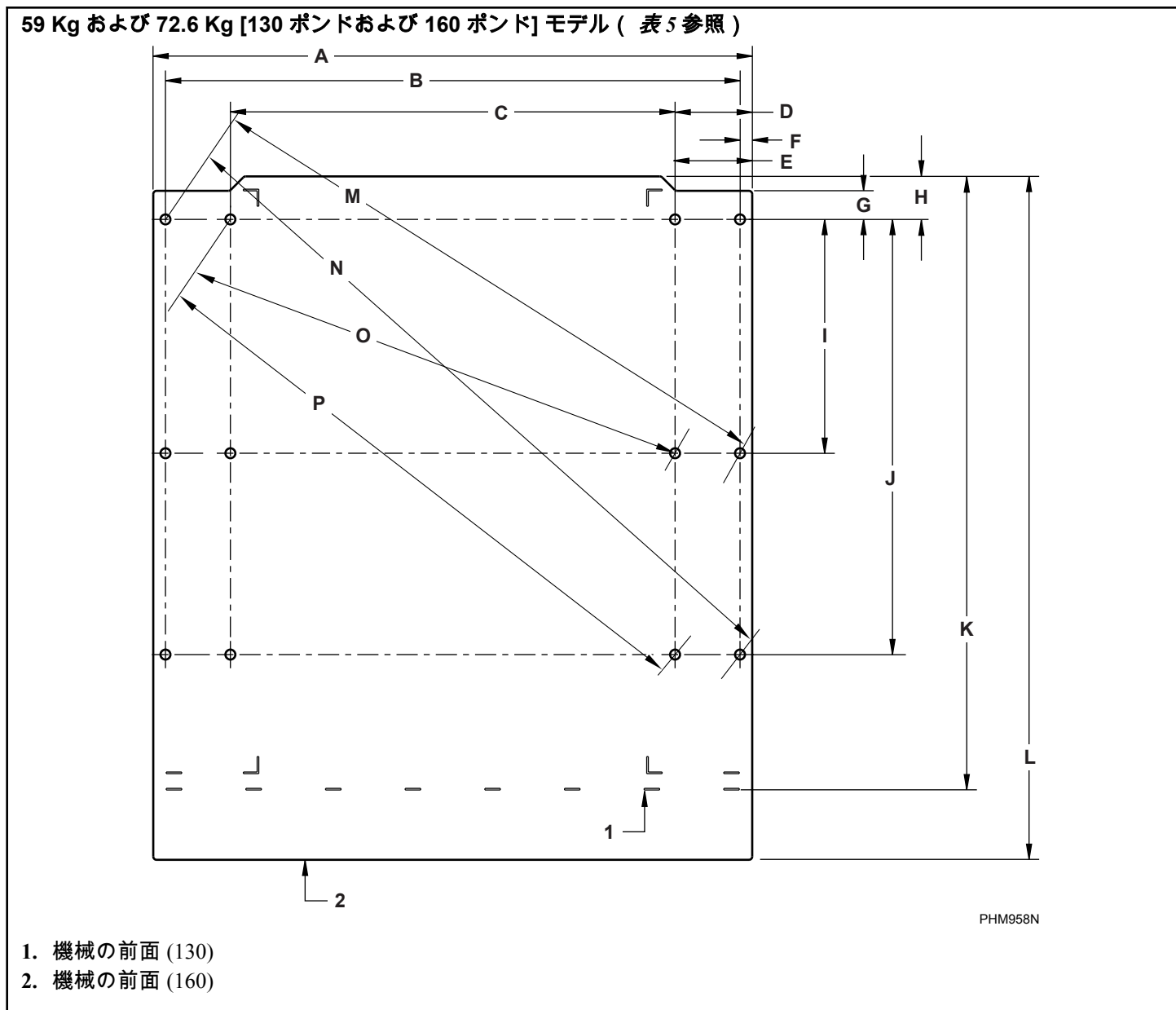



図 5

機械能力の大きさ、 mm [インチ] - 59 Kg および 72.6 Kg [130 ポンドおよび 160 ポンド] モデル		
	130	**160**
A	1171 [46.12]	1171 [46.12]
B	1124 [44.24]	1124 [44.24]
C	870 [34.24]	870 [34.24]

表 5 *以下に続く*

機械能力の大きさ、 mm [インチ] - 59 Kg および 72.6 Kg [130 ポンドおよび 160 ポンド] モデル			
		130	160
D		151 [5.94]	151 [5.94]
E		150 [5.89]	150 [5.89]
F		24 [94]	24 [94]
G		56 [2.20]	56 [2.20]
H		84 [3.31]	84 [3.31]
I		457 [18]	457 [18]
J		851 [33.50]	851 [33.50]
K		1197 [47.11]	該当なし
L		該当なし	1336 [52.61]
M	外側	1213 [47.76]	1213 [47.76]
N		1409 [55.49]	1409 [55.49]
O	内側	1097 [43.17]	1097 [43.17]
P		1217 [47.90]	1217 [47.90]

表 5

フロアレイアウト

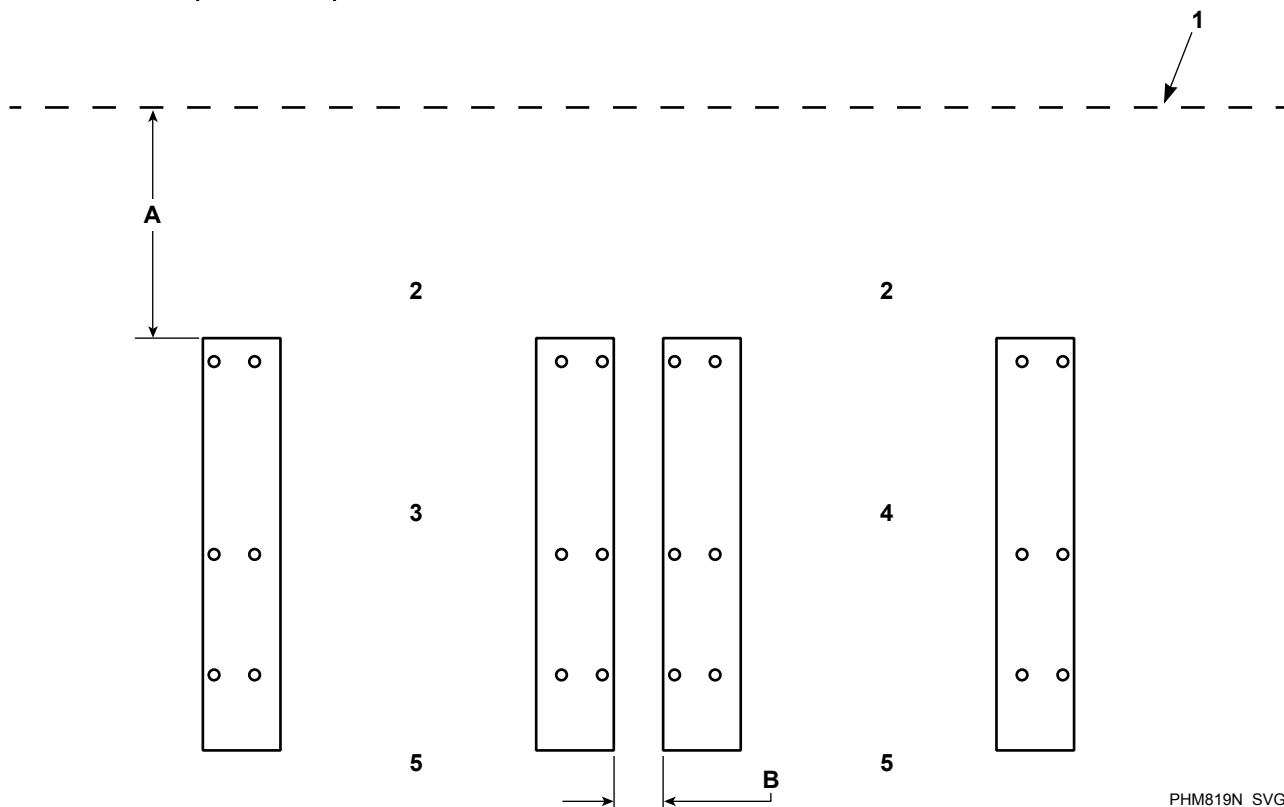



図 6

隙間寸法、 mm [インチ] - 並行固定			
説明			45-160
A	壁への距離 (最小)		508 [20]
B	隣接する装置との間隔 (最小)	標準	457 [18]
		狭*	305 [12]
		超狭*	153 [6]
* コンクリート深さおよび鉄筋の追加が必要です。 を参照してください。			

表 6

隙間寸法 – 背中合わせ固定（ *表 7* 参照）

1. ベースの前面
2. 装置 2
3. ベースの背面
4. 装置 1
5. コンクリート製パッドまたは壁のエッジ

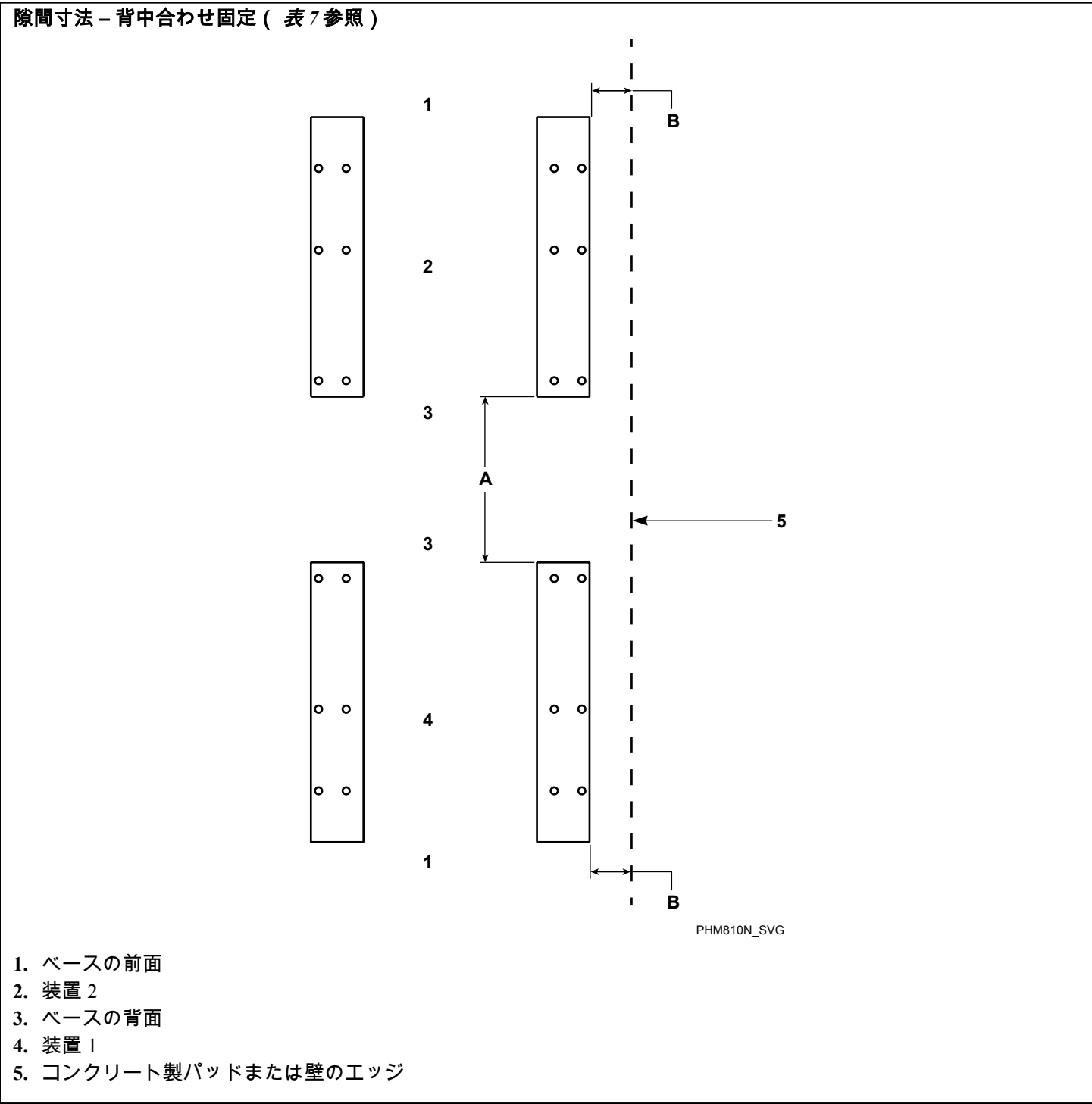



図 7

隙間寸法、 mm [インチ] - 背中合わせ固定				
説明			45-105	130-160
A	機械 2 のバック· エッジへの距離 (最小)		508 [20]	508 [20]
B	隣接する壁との間隔 (最小)	標準	305 [12]	407 [16]
		狭*	226 [9]	226 [9]
		超狭*	153 [6]	153 [6]
* コンクリート深さおよび鉄筋の追加が必要です。 を参照してください。				

表 7

取付ボルトパターン

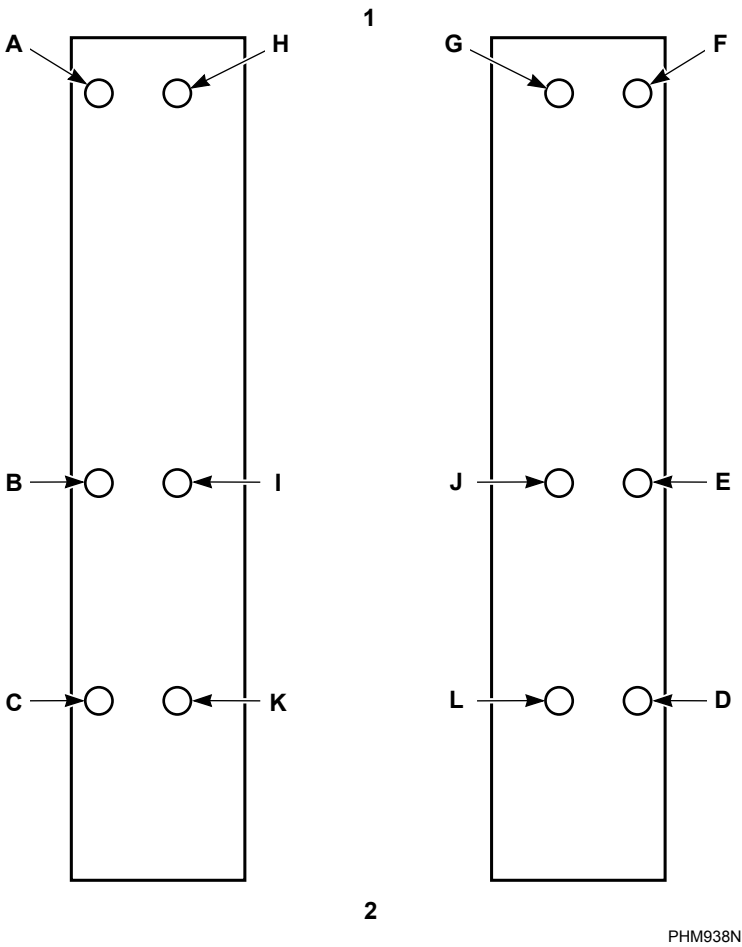
表 8 を参照。

1. 装置の背面
2. 装置の前面

図 8

モデル	必要なボルト	任意のボルト*
45-65	A-F	G-L
85-105	A-H	I-L
130-160	A-J	K-L
* さらなる振動低減のため		

表 8

単一装置の土台要件

整備された路床上に設けられたた最小 3500 psi（サプライヤーによる定格を参照）の鉄筋コンクリートがすべての新規装置設置に求められます。

注意: 高排水速度および作用する G 力を考慮して､金属基礎フレームの上、木製の床の上、タイル張りの床の上、高い床の上、地下室の上、または狭い空間に取り付けないでください。

安定したユニットの設置、排水中の過度の振動の可能性を取り除くために、すべての基盤作業にわたる細部への徹底が強調されます。

警告

火災、重篤な怪我、物的損傷および/または死亡のリスクを下げるために、装置を床面（3/8 インチ）、同一表面の十分な強度がある未舗装のコンクリートフロアに設置します。

W787

新しい基礎の場合、取付ボルト用テンプレートが追加費用で利用でき、利用可能な場合は機械土台を使用します。

装置の基盤全体が搭載表面で支持され維持されるように、装置は滑らかな床面に固定される必要があります。

重要: 装置をスペーサーのある 4 点だけで恒久的に支持しないでください。グラウトが必要で、スペーサーは取り外す必要があります。

既存フロアへの機械設置

既存フロアのスラブは、スラブの下に空間がない鉄筋コンクリートであり、 *表 10* に従って深さ状況を満たす必要があります。フロアが上記の条件を満たし、上昇用のパッドが不要な場合、 *図 9* を参照して、 *装置の搭載とグラウト* セクションに進みます。

既存フロアへの上昇用パッド設置

既存フロアのスラブは、厚さ 152 mm [6 インチ] の鉄筋コンクリートで、スラブ下に空隙がないこと。スラブが上記の要件を満たし、上昇用パッドが必要な場合は、 *図 10* を参照し、 *装置の土台およびパッドの設置* セクションに進んでください。

新しい土台

既存フロアのスラブが、単独の機械基礎の必須条件を満たしていない場合、*図 11* を参照して、*装置の土台およびパッドの設置* セクションに進みます。

分離受け台設置

この種類の設置は推奨しません。設置者は構造工学技術者に具体的な仕様や、隣接する土台に連結しない設置の要件について相談してください。

重要: 上記の取り扱いおよび推奨は構造工学技術者のコンサルテーションに基づく一般的な設置のための保守的な仕様です。Alliance Laundry Systems はこれらの仕様を満たす設置を支援します。お客様の土壌、建物構造、特殊なフロア形状、装置種類、ユーティリティに基づくその他の設置仕様については、お近くの構造工学技術者にご相談ください。

装置の土台およびパッドの設置

装置を持ち上げるためのコンクリートの受け台を設置する場合があります。排水中に装置により生ずる力により、受け台の設計には注意を払ってください。このコンクリート野受け台は、既存の床面より 203 mm [8 インチ] 以上を超過せずに設置され、鉄筋で強化されて既存の床に連結することを推奨します。複数装置の設置については *表 9* 、*図 9*、*図 10* および *図11* を参照してください。

機械基礎およびパッドの設置、 mm [インチ]					
仕様		**45**	**65**	**85-105**	**130-160**
最小基礎厚み*	L 速	152 [6]	152 [6]	該当なし	該当なし
	M 速	152 [6]	203 [8]	305 [12]	305 [12]
	V 速	305 [12]	305 [12]	305 [12]	305 [12]
最小掘削深度	L 速	305 [12]	305 [12]	該当なし	該当なし
	M 速	305 [12]	356 [14]	457 [18]	457 [18]
	V 速	457 [18]	457 [18]	457 [18]	457 [18]
最小パッドサイズ					
単独の機械 (WxD)		1524 x 1524 [60 x 60]		1654 x 1721 [65.12 x 67.75]	1886 x 2032 [74.25 x 80]
2 台の機械、並列 (WxD)		2489 mm x 1524 mm [98 x 60]		3131 x 1721 [123.25 x 67.75]	3515 x 2032 [138.38 x 80]
2 台の機械、背中合わせ (WxD)		1524 x 2692 [60 x 106]		1654 x 3442 [65.12 x 135.5]	1886 x 4064 [74.25 x 160]
3 台の機械、並列 (WxD)		3505 x 1524 [138 x 60]		4607 x 1721 [181.37 x 67.75]	5144 x 2032 [202.5 x 80]
* コンクリート塊(より厚みのある基礎)を追加設置すると、振動および設置リスクがさらに低減されます。					

表 9

重要: パッドを既存の床の上に設置しないでください。土台とパッドを組み立て 1 ピースとして共に連結する必要があります。

既存フロアが、最小厚 305 mm [12 インチ] の鉄筋コンクリートでない場合、上昇用パッドが望ましい場合、もしくは複数の機械を設置する場合は、以下の手順を実施する必要があります [*図 9*、*図 10*、および *図 11* を参照]。

1. 装置基盤よりも大きな穴をすべての側面で既存の床にあけます。 *表 9* を参照してください。
2. 既存の床面から *表 9* に記載されている深さまで掘削します。
3. 高架パッドと共に土台を設置する場合は、土台の地上部分用の形状を整備します。土台の上部が水平であることを確認します。土台パッドの高さは既存の床面から 203 mm [8 インチ] を超えてはいけません。
4. クリーンフィルダート付き埋め戻し
5. コンパクトな埋め戻しは、適切なコンクリート厚を可能にします。
6. 強化鉄筋の周囲のドリル穴(製造業者によるドリル穴サイズの要件を参照)で、既存の床面からの深さが 64 mm [2.5 インチ] 。周囲全体を通じた各方向の中心で、強化厚は 305 mm [12 インチ] であるべきです。
7. 鉄筋の各穴の周囲から残骸を取り除きます。
8. 穴の半分の深さまでアクリル接着剤を充填します。
9. 60 ksi [#4] の鉄筋を使用して、既存フロアに新規パッドを固定します。その際、交差位置に鉄筋が固定されていることを確認し、適切な鉄筋を使用して、パッド中の適切な深さで鉄筋を維持します。
10. 鉄筋の周囲の接着剤を適宜硬化させます。推奨硬化時間については接着剤の製造業者に確認します。
11. 既存の基礎高さに、希望の上昇用パッド用の高さを追加し、(最大 203 mm [8 インチ])、そこまで 3500psi のコン

クリートで完全に充填します。コンクリートを挿入して、基礎全体およびパッドを 1 つに固定します。

12. 製造業者の推奨硬化時間を参照して、コンクリートを硬化させます。
13. 取付ボルト用テンプレートまたは機械土台を使用して、機械を固定するための穴を空ける場所をマークします。

    注意: 代替方法として、等級 5(最小限の SAE 性能)の 19 mm [0.75 インチ] のアンカーボルトを、コンクリートが流し込まれる際に投入します。 *図 13* **を参照してください。ボルトねじが、床面より最小 70 mm [2.75 インチ] 上にあること、コンクリートに最小 152 mm [6 インチ] のボルトが埋め込まれていることを確認します。**
14. *装置の搭載とグラウト* セクションに進む。

機器の設置

既存フロア (*表 10* を参照)

1. 3500 PSI（最低）コンクリート製の既存の床
2. コンパクト充填 (最小 152 mm [6 インチ])

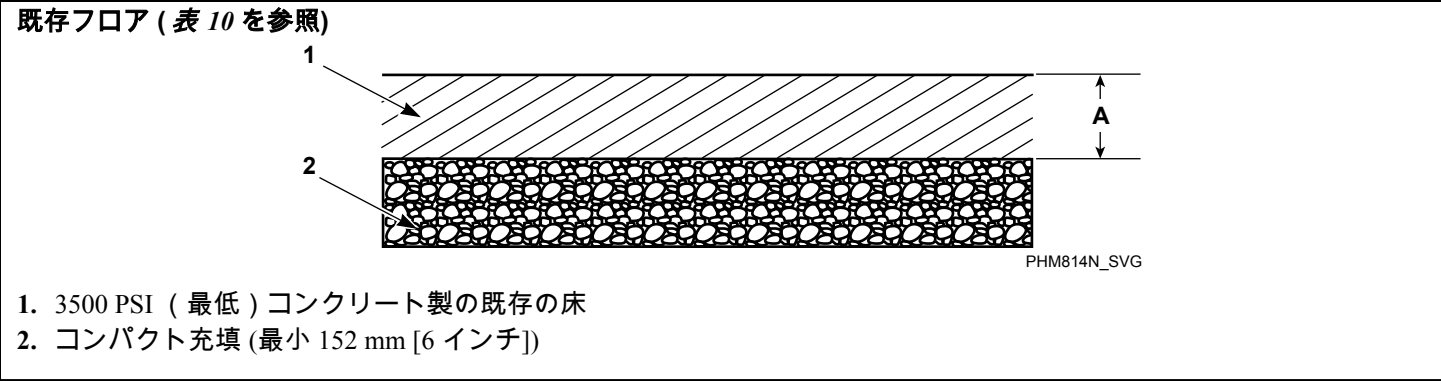



図 9

既存フロア、 mm [インチ]							
説明			**L 速、45 (M 速)**	**65 (M 速)**	**45-65 (V 速)**	**85-105**	**130-160**
A	**既存フロアの必要厚さ(最小)**	標準*	152 [6]	203 [8]	305 [12]	305 [12]	305 [12]
		狭*	203 [8]	254 [10]	356 [14]	356 [14]	356 [14] (並列) 457 [18] (背中合わせ)
		超狭*	254 [10]	305 [12]	406 [16]	406 [16]	508 [20] (並列) 508 [20] (背中合わせ)
* *フロアレイアウト*を参照してください。							

表 10

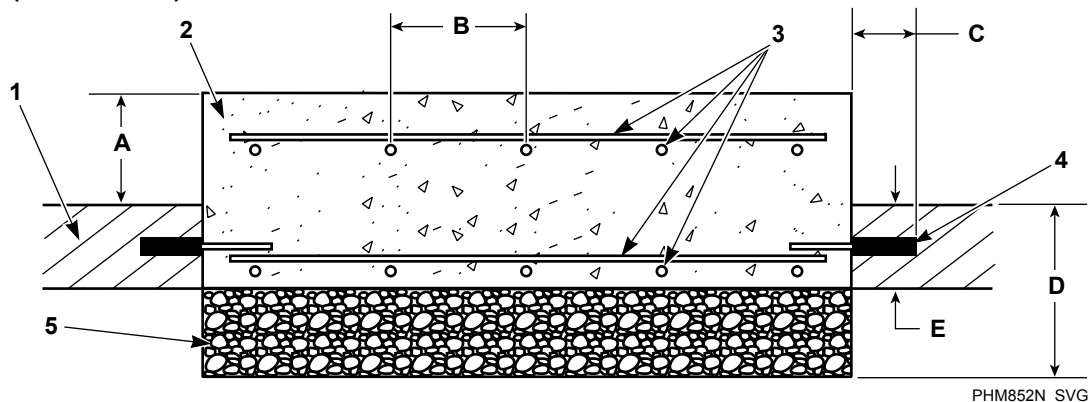
上昇用パッド (*表 11* を参照)

1. 既存の床
2. 3500 PSI （最低）コンクリート
3. 鉄筋
4. 鉄筋外周
5. コンパクト充填 (最小 152 mm [6 インチ])

図 10

<table>
<tr><th colspan="8">上昇用パッド、 mm [インチ]</th></tr>
<tr><th colspan="3">説明</th><th>L 速、45
(M 速)</th><th>65
(M 速)</th><th>45-65
(V 速)</th><th>85-105</th><th>130-160</th></tr>
<tr><td>A</td><td colspan="2">フロアから上昇用パッドまでの高さ (最大)</td><td>203 [8]</td><td>203 [8]</td><td>203 [8]</td><td>203 [8]</td><td>203 [8]</td></tr>
<tr><td rowspan="3">B</td><td rowspan="3">鉄筋間の距離 (最大)</td><td>標準*</td><td>305 [12]</td><td>305 [12]</td><td>305 [12]</td><td>305 [12]</td><td>305 [12]</td></tr>
<tr><td>狭*</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td></tr>
<tr><td>超狭*</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td></tr>
<tr><td>C</td><td colspan="2">既存フロアまで延長する鉄筋の長さ (最小)</td><td>64 [2.5]</td><td>64 [2.5]</td><td>64 [2.5]</td><td>64 [2.5]</td><td>64 [2.5]</td></tr>
<tr><td rowspan="3">D</td><td rowspan="3">基礎の全深（コンクリート+ 152 mm [6 インチ] 充填）（最小）</td><td>標準*</td><td>305 [12]</td><td>356 [14]</td><td>457 [18]</td><td>457 [18]</td><td>457 [18]</td></tr>
<tr><td>狭*</td><td>356 [14]</td><td>406 [16]</td><td>508 [20]</td><td>508 [20]</td><td>508 [20](並列)
610 [24](背中合わせ)</td></tr>
<tr><td>超狭*</td><td>406 [16]</td><td>457 [18]</td><td>559 [22]</td><td>559 [22]</td><td>660 [26](並列)
660 [26](背中合わせ)</td></tr>
<tr><td>E</td><td colspan="2">既存フロアの必要厚さ(最小)</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td><td>152 [6]</td></tr>
</table>

表 11 *以下に続く*

上昇用パッド、 mm [インチ]					
説明	**L 速、45 (M 速)**	**65 (M 速)**	**45-65 (V 速)**	**85-105**	**130-160**
* *フロアレイアウト*を参照してください。					

表 11

既存フロアへの連結 (***表 12*** **を参照。)**

1. 既存の床
2. 3500 PSI （最低）コンクリート
3. 鉄筋
4. 鉄筋外周
5. コンパクト充填 (最小 152 mm [6 インチ])

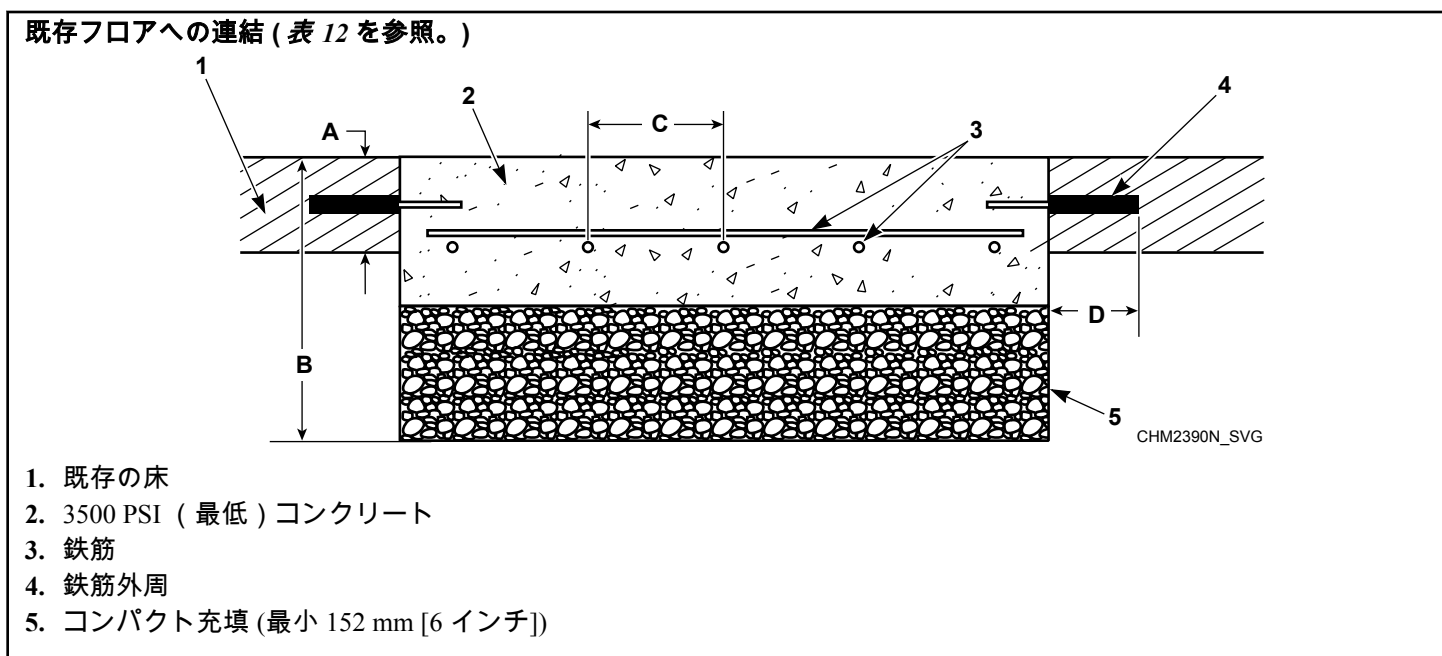



図 11

既存フロアへの連結、 mm [インチ]							
説明			**L 速、45 (M 速)**	**65 (M 速)**	**45-65 (V 速)**	**85-105**	**130-160**
A	**既存フロアの必要厚さ(最小)**		152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]
B	**基礎の全深 (コンクリート+ 152 mm [6 インチ] 充填) (最小)**	標準*	305 [12]	356 [14]	457 [18]	457 [18]	457 [18]
		狭*	356 [14]	406 [16]	508 [20]	508 [20]	508 [20](並列) 610 [24](背中合わせ)
		超狭*	406 [16]	457 [18]	559 [22]	559 [22]	559 [22](並列) 660 [26](背中合わせ)

表 12 *以下に続く*

既存フロアへの連結、 mm [インチ]							
説明			L 速、45 (M 速)	65 (M 速)	45-65 (V 速)	85-105	130-160
C	鉄筋間の距離 (最大)	標準*	305 [12]	305 [12]	305 [12]	305 [12]	305 [12]
		狭*	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]
		超狭*	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]
D	既存フロアまで延長する鉄筋の長さ (最小)		64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]
* *フロアレイアウト*を参照してください。							

表 12

装置の搭載とグラウト

注意: コンクリートが完全に硬化し、現場打ちメソッドが使用された後で、 *図 13* を参照してステップ 7 に進みます。アクリル接着材の固着が望ましい場合は、コンクリートが完全に硬化した後で *図 12* を参照してステップ 1 に進みます。

1. *図 12* を参照してドリル深さゲージを設定します。
2. 穴をあけて深さを設定します。
3. 圧縮空気またはスクイーズバルブを使って各穴から破片を除去します。細かい埃には掃除機を使用してください。
4. 穴の半分の深さまで業務用の接着固着系を充填します。
5. 基礎に到達し、表面より最小 70 mm [2.75 インチ] 上、コンクリートに最小 152 mm [6 インチ] まで埋め込まれるまで、アンカーボルトを挿入します。
6. ボルト周囲の接着剤から気泡がすべて取り除かれていることを確認します。
7. ボルト周囲の接着剤を完全に硬化させます。

   重要: 接着剤の推奨硬化時間については、ボルト製造業者に確認します。
8. 梱包材を外し、ボルトに機械を注意深く置きます。ドアハンドルを使用して、またはカバー· パネルを押して、機械を持ち上げないでください。常に、バールまたは他のリフト装置を機械の基礎フレームの下に挿入して、移動させます。
9. ナット· ファスナーなどのスペーサーを使用して、4 つのコーナー上のフロアから機械を 12.7 mm [0.5 インチ] 持ち上げて水平にします。

警告

転倒の危険。怪我および/または物的損傷を避けるために、装置を 25 度以上いずれの方向にも傾けないでください。

W793

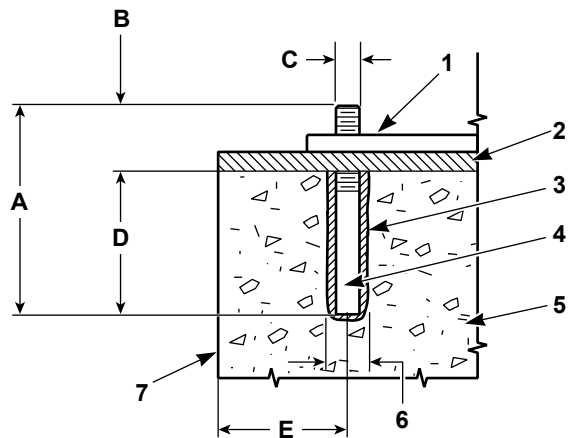
10. 製造業者の説明書に従って、良質の **機械用無収縮精密グラウト**を混ぜてください。グラウトは、粘性が低すぎたり、乾燥しすぎたりせず、所定の場所に簡単に流しこめること。機械の基礎とフロアとの間の隙間をグラウトで完全に埋め、設置を安定させてください。フレーム下をグラウトで完全に埋めてください（内側でボルト止めされている場合は、フロントパネルとリアパネルを外して、全フレームメンバに作業を行います）。 *図 14* を参照してください。空隙がなくなるまで機械の基礎の下をグラウトで埋めてください。

    重要: 最小等級 5、SAE 性能、平ワッシャ、および最小等級 5、SAE 性能、のこぎり歯状の六角フランジ止めナットは、機械をボルトに固定するために推奨された金属製品です。
11. アンカーボルトに平ワッシャおよび止めナットを置き、機械基礎に指で締めます。
12. 機械用グラウトをセット（硬化用）しますが、硬化しないでください。
13. **スペーサを注意して取り外し、固まっていないグラウトに機械を設置します。** 残りの空隙をグラウトで埋めてください。
14. グラウトが完全に固まった後、すべてが均一に締められ、機械がフロアにしっかりと固定されるまで、止めナットを、160±16 ft.-lbs.で交互に回転させます。

    重要: ロックナットをトルク締めする前に、製造業者からの推奨グラウト高架時間を参照します

重要: トルク継手はすべて乾いたままにすること（無潤滑）。

注意: 操作開始後 5 ~10 日後にロックナットを再度締めて、それ以降毎月締め直します。

アクリル粘着性アンカー (*表 13* を参照)

注意: *販売店を通して購入できます。

1. 装置のフレーム基盤
2. グラウト
3. アクリル性粘着剤*
4. アンカーボルト* (最小等級 5 SAE 性能)
5. コンクリート

図 12

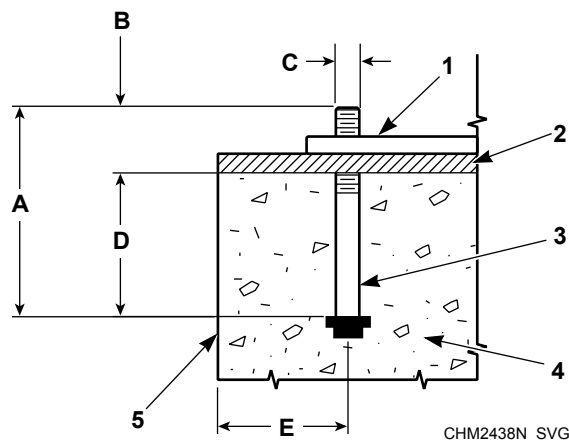
現場打ちアンカー (*表 13* を参照)

1. 装置のフレーム基盤
2. グラウト
3. アンカーボルト（最低グレード 5 SAE 定格）
4. コンクリート

図 13

最小固定のための仕様書、mm [インチ]		
A	ボルトの長さ	22 [8.75]
B	ねじ延長 (最小)	70 [2.75]
C	ボルト直径	19 [3/4]
D	埋め込み深さ	152 [6]
E	ボルト中央からコンクリート受け台の角までの距離	305 [12]

表 13

床の負荷データ

床の負荷データ							
仕様		45	65	85	105	130	160
静荷重、kN [lb]		5.7 [1280]	6.0 [1350]	8.9 [1990]	9.3 [2100]	11.3 [2540]	11.9 [2670]
静圧、 kN/m^2 [lb/ft^2]		7.6 [158]	8.0 [167]	8.1 [170]	8.6 [179]	8.5 [178]	9.0 [187]
最大動荷重、 kN [lb]		12 [2690]	12 [2690]	14.5 [3300]	14.5 [3300]	18.7 [4200]	18.7 [4200]
最大動圧、 kN/m^2 [lb/ft^2]		23.1 [483]	23.6 [493]	21.4 [446]	21.9 [457]	22.5 [469]	22.9 [479]
ダイナミック負荷周波数、Hz	L 速	8	8	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
	M 速	11.25	11.25	9.9	9.9	9.7	9.7
	V 速	15.9	15.9	12.8	12.8	11.8	11.8
[1] 最大垂直荷重、		17.7 [3980]	18.0 [4050]	23.5 [5290]	24 [5400]	30 [6740]	30.6 [6870]
最大基礎モーメント、 kN-m [lb-ft]		37.7 [8470]	37.7 [8480]	14.5 [10700]	14.5 [10700]	20.3 [15000]	20.3 [15000]
[1] フロアに対して下方角に作用します。							

表 14

排水管連結の要求事項

直接排水システム

1. 排水パイプ
2. 出口
3. トラップ (地方法規で要求される場合)
4. 下水道ライン

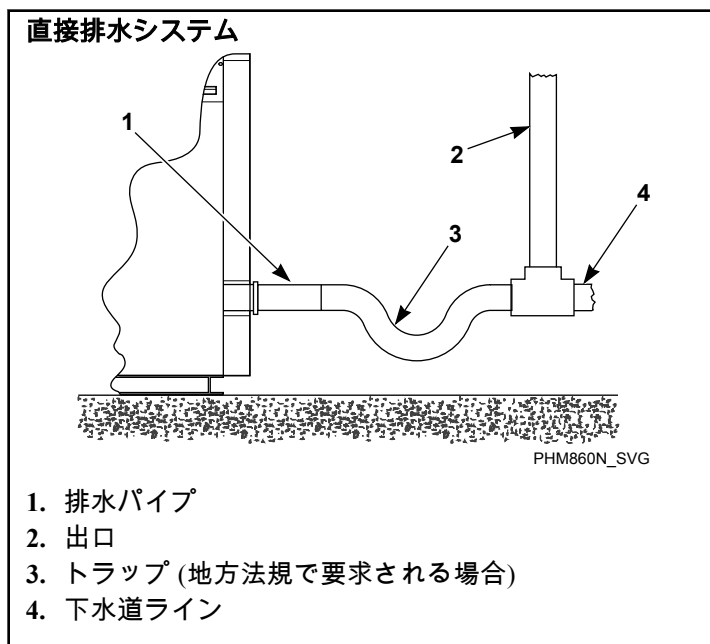



図 14

エアロックおよびサイフォン作用を防ぐために、排水管システムをすべて排出します。

図 14 を参照。

重要: すべての地方法規および法令に従って、機械を設置する必要があります。

適切な排水サイズが利用できない場合は、サージタンクが必要です。重力排水が不可能な場合は汚水ポンプとサージタンクを一緒に使用します。

排水管ホース長の増加、曲がり管の設置、または屈曲の発生があると、排水管流量は減少し、排水回数は増加し、機械性能は損なわれます。

排水トラフ系

1. 装置の背面
2. 排水パイプ
3. オーバーフロー管 (オプション)
4. スチール製格子
5. 排水トラフ
6. ろ過器
7. 廃棄ライン
8. 25 mm [1 インチ] 最小差
9. 76 mm [3 インチ] 最低間隙

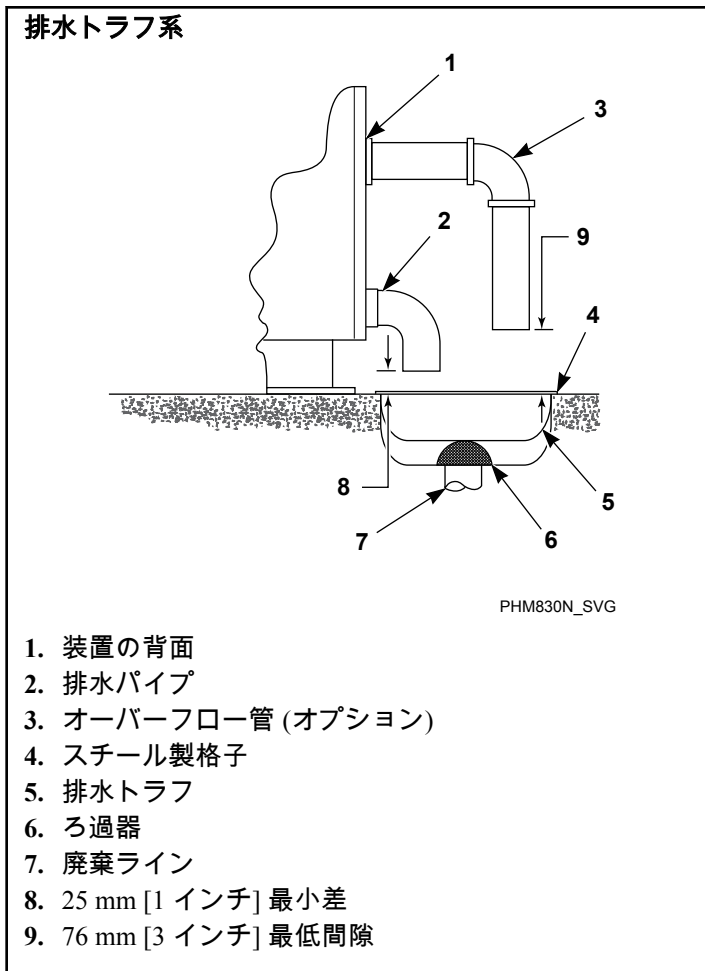



図 15

容量特有の排水管情報に関しては *表 16* を参照してください。

注意: 付加的な機械の設置には、比較的大規模な排水管接続が要求されます。 *表 17* を参照してください。

重要: 機械のオーバーフロー開放口を、閉じないでください。

水または石鹸水が機械オーバーフロー排水口から流れ、適切な水位および正確な量の洗濯用化学薬品で機械が適切に作動していることが確認される場合、排水管路または延長管を機械オーバーフロー出口につけ加えて排水管水桶につなげることができます。

1. 排水管路を作るには、排水管を、機械オーバーフロー排水口から排水管水桶へ接続させます。オプションとして、排水管を、まっすぐ横切るように、または下方向に経由させ、排水管水桶の少なくとも 76 mm [3 インチ]上に吊るすこともできます。
2. オーバーフロー排水口を拡張するには、排水管接合部を排水口に固定し、上に向け、排水口の曲がり管端部より上に、推奨高さを超えないように延長します。 *図 16* と *表 15* を参照してください。

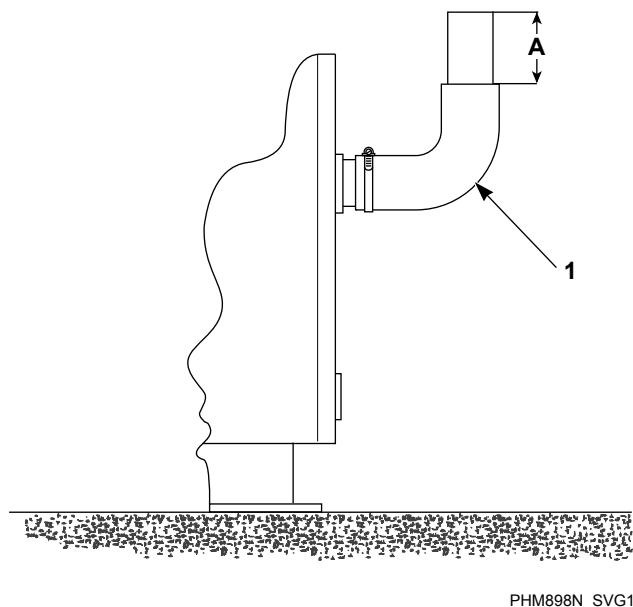
表 15 を参照してください。

1. オーバーフロー排水口

図 16

排水口延長 (最大)、 mm [インチ]			
	45-65	**85-150**	**130-160**
A	102 [4]	89 [3.5]	210 [8.25]

表 15

3. 排水管をホースクランプで固定します。

重要: 直線式の排水管システムへ機械オーバーフローを送らないでください。

排水情報							
仕様		45	65	85	105	130	160
第 2 の排水管における排水管連結サイズ、O.D.、mm [インチ] :		76 [3]	76 [3]	76 [3]	76 [3]	76 [3]	76 [3]
排水アウトレットの数	UniLinc	1	1	2	2	2	2
	M30	1	1	1	1	1	該当なし
排水流出容量、l/分 [gal/分]		208 [55]	208 [55]	454 [120]	454 [120]	530 [140]	530 [140]
推奨される排水管ピットのサイズ、l [ft^3] †		142 [5]	170 [6]	227 [8]	283 [10]	340 [12]	411 [14.5]
† オーバーフロー水準を使用する 1 台の機械の大きさ。							

表 16

排水管路の大きさ/最小の排水管 I.D.、 mm [インチ]				
	装置数			
モデル	1	2	3	4
45-65	76 [3]	102 [4]	152 [6]	152 [6]
85-160	102 [4]	152 [6]	152 [6]	203 [8]

表 17

水連結

少なくとも給水配管サイズ表で示されるサイズの温水ラインおよび冷水ラインで、連結される必要があります。付加的な機械設備は、給水ラインの大きさに比例して要求されます*表 19* 。

警告

怪我を防ぐために、 51° Celsius [125° Fahrenheit] 以上の温度のインレット水および高温の表面への接触を避けてください。

W748

最大の水吸込温度は、 摂氏 88 度 [華氏 190 度]です。

給水情報				
仕様		**45-65**	**85-105**	**130-160**
主要な給水口の数		2	2	2
機械の主要充填およびスプレーリンス (UniLinc のみ) 給水口サイズ、 mm [インチ]		19 [4 年 3 月]	19 [4 年 3 月]	25 [1]
工場供給ホースの端	サイズ、mm [インチ]	19 [4 年 3 月]	19 [4 年 3 月]	25 [1]
	ねじピッチ、 BSPP [GHT]	3/4 x 14 [3 x 4 x 11.5]	3/4 x 14 [3 x 4 x 11.5]	1 x 14 [1 x 11.5]
スプレーリンス給水口の数 (UniLinc のみ)		2	2	2
スプレーリンス給水口の大きさ (UniLinc のみ)、 mm [インチ]		19 [4 年 3 月]	19 [4 年 3 月]	19 [4 年 3 月]
必要圧力 (最小・ 最大)、 bar [psi]		1.4-5.7 [20-85]	2-5.7 [30-85]	2-5.7 [30-85]
主要な充填用の入口流入容量(温水充填 85 psi、両入口弁開放)、 リットル/分 [ガロン/分]		170 [45]	118 [45]	204 [54]
スプレーリンス用の入口流入容量(温水充填 85 psi、両入口弁開放)、 リットル/分 [ガロン/分]		83 [22]	83 [22]	83 [22]

表 18

ゴムホース付きの機械に給水サービスを接続するために、以下の手順を使用してください。

1. ホースを設置する前に、少なくとも 2 分間、水システムを洗浄します。
2. 装置のインレットホースにあるフィルターが適切にフィットするか、清潔であるかを確認してから接続します。
3. ねじれないように、大きなループにホースを掛けます。

追加のホース長が必要な場合、または製造業者から供給された以外のホースを使用する場合は、ろ過網つきの柔軟ホースが必要です。

圧力が低い場合、充填回数が増加します。

「ハンマリング」を避けるために適切なエアクッション[ライザー]を供給ラインに設置します。 *図 17* を参照してください。

地方条例によって特定の水認定証が必要とされるすべての国において、機械を公共の水道本管に接続する前に、逆流防止器(真空破壊器)に接続します。

1. エアクッション（ライザー）
2. 水供給蛇口
3. 二重チェックバルブ
4. フィルター
5. ホース

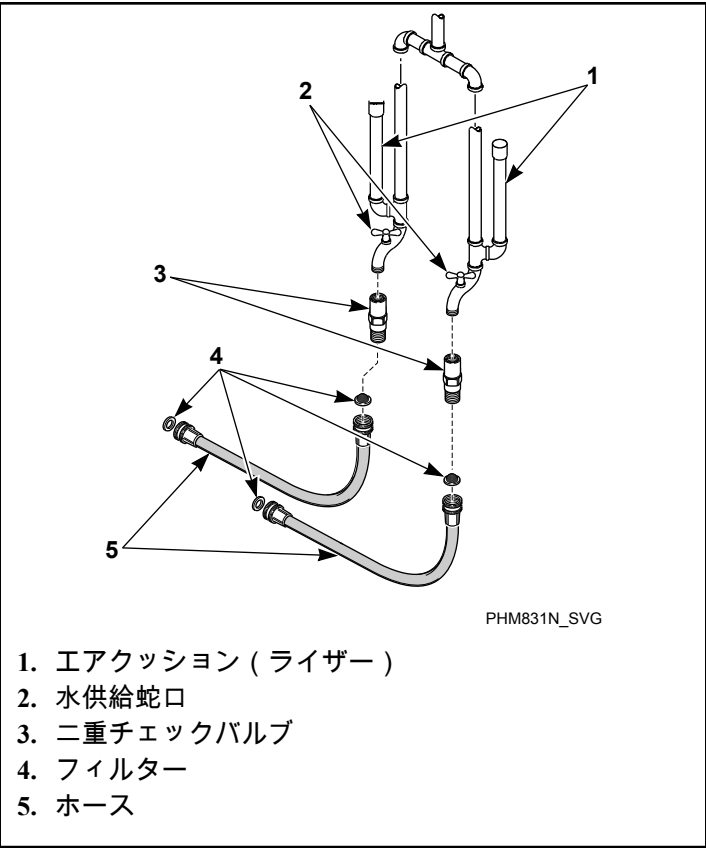



図 17

水供給ラインサイズ			
モデル	装置数	供給ラインの大きさ、mm [インチ]	
		メイン	温水/冷水
45-65	1	32 [1.25]	25 [1]
	2	50 [2]	32 [1.25]
	3	50 [2]	38 [1.5]
	4	64 [2.5]	50 [2]
85-105	1	40 [1.5]	25 [1]
	2	50 [2]	40 [1.5]
	3	65 [2.5]	50 [2]
	4	80 [3]	50 [2]

表 19 *以下に続く*

水供給ラインサイズ			
モデル	装置数	供給ラインの大きさ、mm [インチ]	
		メイン	温水/冷水
130-160	1	50 [2]	32 [1.25]
	2	65 [2.5]	50 [2]
	3	80 [3]	50 [2]
	4	90 [3.5]	65 [2.5]

表 19

配管図

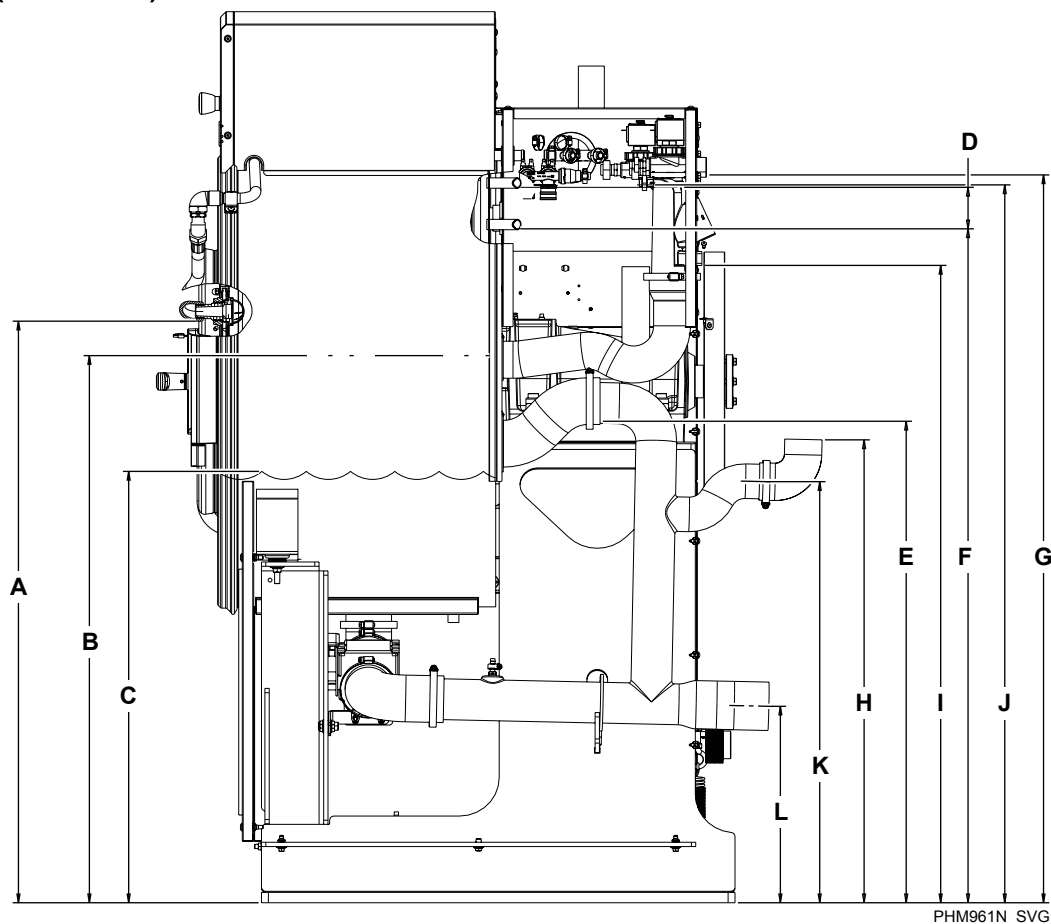



図 18

配管図 - 化学薬品注入、 mm [インチ]							
説明		45	65	85	105	130	160
A	ドアスプレー入口の最下点（UniLinc）	1068 [42.05]	1068 [42.05]	1143 [45]	1143 [45]	1286 [50.64]	1286 [50.62]
B	最大オーバーフロー	1005 [39.56]	1005 [39.56]	1070 [42.13]	1070 [42.13]	1091 [41.94]	1091 [41.94]
C	高充填水位	792 [31.19]	792 [31.19]	798 [31.42]	798 [31.42]	857 [33.74]	857 [33.74]
D	上部入口	76 [3]	76 [3]	77 [3.02]	76 [3]	91 [3.6]	91 [3.6]
E	オーバーフロー流出	884 [34.82]	884 [34.82]	896 [35.27]	894 [35.21]	986 [38.8]	985 [38.76]
F	主要な充填用下部入口	1238 [48.73]	1238 [48.73]	1329 [52.31]	1329 [52.33]	1467 [57.74]	1467 [57.76]
G	入口弁	1337 [52.63]	1337 [52.63]	1462 [57.54]	1462 [57.54]	1639 [64.51]	1639 [64.51]

表 20 *以下に続く*

配管図 - 化学薬品注入、 mm [インチ]							
説明		45	65	85	105	130	160
H	オーバーフロー出口上部（オプション）	850 [33.47]	850 [33.48]	868 [34.18]	868 [34.18]	836 [32.9]	836 [32.9]
I	化学薬品用ディスペンサーのエアギャップ	1171 [46.09]	1171 [46.09]	1286 [50.63]	1286 [50.63]	1463 [57.6]	1463 [57.6]
J	ディスペンサー充填用入口	1319 [51.91]	1319 [51.91]	1434 [56.44]	1434 [56.44]	1611 [63.41]	1611 [63.41]
K	オーバーフロー出口の中心	773 [30.45]	773 [30.45]	781 [30.74]	781 [30.74]	749 [29.47]	749 [29.47]
L	排水口の中心	361 [14.2]	361 [14.2]	311 [12.24]	311 [12.24]	310 [12.21]	310 [12.21]

表 20

5 つのコンパートメント供給ディスペンサー（オプション）(***表 21*** **参照）**

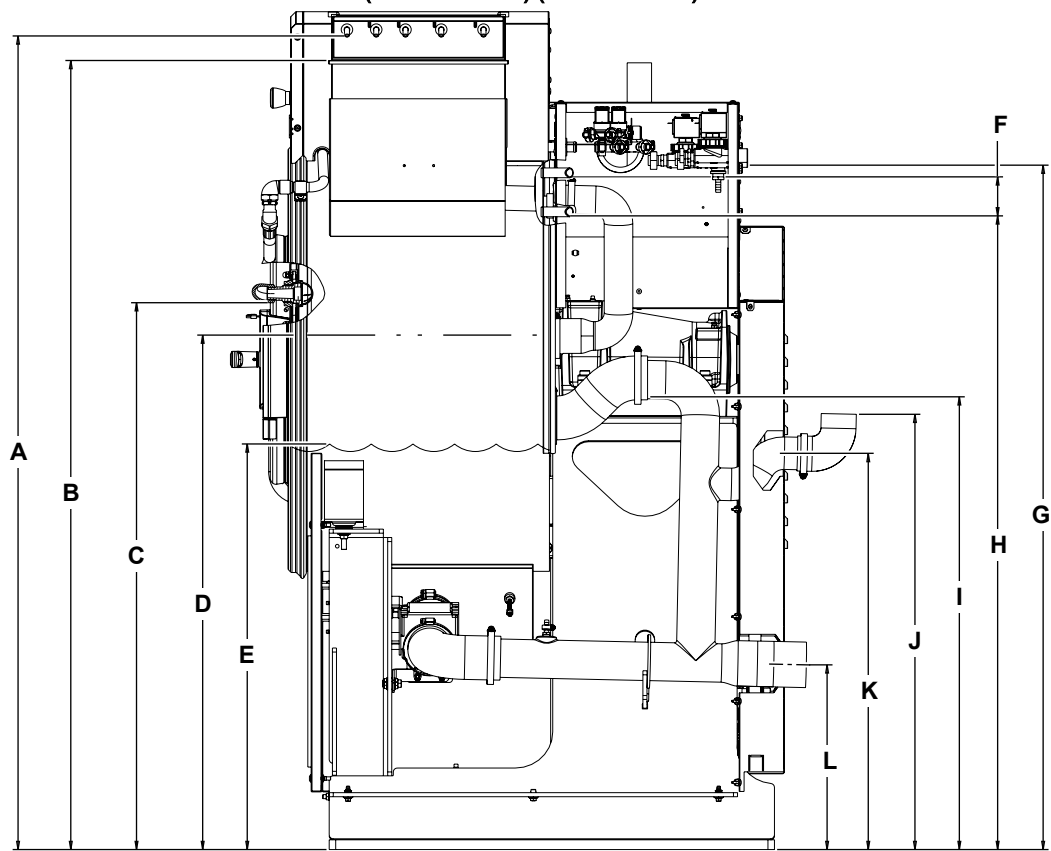



図 19

配管図 - 5 つのコンパートメント供給ディスペンサー 、 mm [インチ]							
説明		45	65	85	105	130	160
A	ディスペンサー入口部	1589 [62.57]	1589 [62.57]	1665 [65.57]	1665 [65.57]	1791 [70.5]	1794 [70.63]
B	ディスペンサー流出	1541 [60.68]	1541 [60.68]	1616 [63.63]	1616 [63.63]	1751 [68.93]	1751 [68.69]
C	ドアスプレー入口の最下点（UniLinc）	1068 [42.05]	1068 [42.05]	1143 [45]	1143 [45]	1286 [50.64]	1286 [50.62]
D	最大オーバーフロー	1005 [39.56]	1005 [39.56]	1070 [42.13]	1070 [42.13]	1065 [41.94]	1065 [41.94]
E	高充填水位	792 [31.19]	792 [31.19]	798 [31.42]	798 [31.42]	857 [33.74]	857 [33.74]
F	上部入口	76 [3]	76 [3]	76 [3]	76 [3]	91 [3.6]	91 [3.6]
G	入口弁	1337 [52.63]	1337 [52.63]	1462 [57.54]	1462 [57.54]	1639 [64.51]	1639 [64.51]
H	主要な充填用下部入口	1238 [48.73]	1238 [48.73]	1329 [52.31]	1329 [52.33]	1467 [57.74]	1467 [57.76]
I	オーバーフロー流出	884 [34.82]	884 [34.82]	896 [35.27]	894 [35.21]	986 [38.8]	985 [38.76]
J	オーバーフロー出口上部（オプション）	850 [33.47]	850 [33.48]	868 [34.18]	868 [34.18]	836 [32.9]	836 [32.9]
K	オーバーフロー出口の中心	773 [30.45]	773 [30.45]	781 [30.74]	781 [30.74]	749 [29.47]	749 [29.47]
L	排水口の中心	361 [14.2]	361 [14.2]	311 [12.24]	311 [12.24]	310 [12.21]	310 [12.21]

表 21

電気的設置要件

重要: 電気的性能は変更対象です。機械特有の電気的性能に関する情報は、シリアルデカールを参照してください。

危険

電気ショックの危険は死亡または重篤な怪我を生じる場合があります。電源を切断し 5 分間待ってから修理します。

W810

警告

装置内には危険な電圧が存在します。資格を保持している要員だけが調整およびトラブルシューティングを試みるべきです。電源を装置から切断した後で、カバーおよびガードを取り外し、修理手順を実施します。

W736

警告

危険な電圧。ショック、火傷または死亡を引き起こします。証明済みの接地からの接地ワイヤが本装置の入力電源ブロック近くのつまみに接続されていることを確認します。

W360

注意: 記載された仕様を上回る、もしくは下回る各種電圧については、資格のある電気工事請負業者に相談して適切な変圧器を設置し、OEM 電気仕様を満たす必要があります。*北米承認*および *CE 承認*を参照してください。

電気的接続は機械の後ろで実行されます。機械は、機械の裏に表示されている適切な電気供給に接続され、銅導体のみが使用されます。

重要: Alliance Laundry Systems の保証は、不適切な入力電圧の結果として生じたコンポーネントの機能不良を対象にしていません。

正しい変圧器ジャンパー[208 ボルトまたは 240 ボルト]が、適所にあることを確認します。機械の電気的な条件に関しては、電気サービス入力の近くの機械の後ろにある「オプションの」電気サービス転換ラベルを参照してください。

AC インバーター· ドライブには、電圧スパイクおよびサージのないクリーン· パワーの供給が必要です。

以下の条件には調整処置が要求されるため、地方公共事業に連絡して電圧を調節してください。

- 地方公共事業が入力電圧を調節できない場合、入力電圧を低下させるためにバックブースト変圧器を設置してください。
- 入力電圧は 240V または 480V 以上、電圧接地相は通常の線間電圧の 125%以上、または 240V のオープンデルタ配置[スティンガ脚部]。支援が必要な場合は、販売店またはメーカーに連絡してください。

可変速度モデルにおいて、 ドライブはドライブモーターの熱過負荷を防止します。しかし、完全な電気過負荷保護のために、分離した三相回路ブレーカーを設置する必要があります。1 つが偶発的に失われる場合、脚部すべてを遮断してモーターの損傷を防ぎます。推奨される回路遮断器条件のサイズに関しては、機械後ろの銘板をチェックします。

重要: 回路遮断器の代わりのヒューズを使用しないでください。

注意

フェーズ追加装置を変則装置で使用しないでください。

SW037

機械は、照明または他の設備が共有されない独立した分岐回路に接続されます。

全国電気法規または他の適用法規に従って設置された正確なサイズの適切な導体付きの液密または承認済みの可撓電線管の中で、接続を保護する必要があります。資格ある電気技術者が、機械に備え付けの配線図を使用して、またはCE 承認設備に関するヨーロッパ標準に従って、接続を実施する必要があります。

推奨される回路遮断器サイズに関してはシリアルプレートを参照してください。地方法規の条件に基づいて、ワイヤー· サイズを決定します。

15.24 メートル [50 フィート]までの管の場合、推奨される回路遮断器サイズに関してはシリアルプレートを参照し、ワイヤーサイズを決定してください。 15.24 ~ 30.48 メートル [50 ~ 100 フィート]の管の場合は、次に大きいサイズを使用し、 30.48 メートルを越える管の場合は、2 つ上のサイズを使用してください [100 フィート]。

個人の安全性および適切な操作のために、州および地方の法規に従って、機械を接地する必要があります。それらの法規が入手できない場合、全国電気法規の第 250 条(現行版)または CE マーク付きの設備に関するヨーロッパ標準に基づいて接地する必要があります。接地接続は、導管または送水管にではなく、実証済みの接地面に実施する必要があります。 *図 20* および *図 21* を参照してください。

警告

電気的に加熱された装置はデュアル電源を必要としません。カスタマー電源またはカスタマーロードを内部ロード分配端末ブロックに接続しないでください。詳細は装置の電気回路図を参照してください。

W759

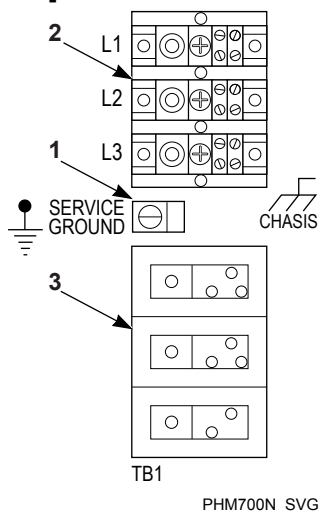
[電気加熱付き装置]

1. 接地つまみ：実証済みの接地に接続
2. カスタマー入力電力端子
3. 内部ロード分配 - カスタマー電源またはロードに接続しないでください。

図 20

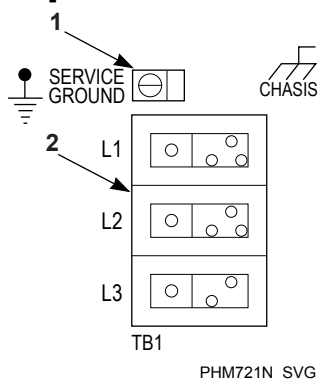
[電気加熱なし装置]

1. 接地つまみ：実証済みの接地に接続
2. カスタマー入力電力端子

図 21

北米承認

装置は低圧操作および/または 50 Hz 操作に変換可能です。
詳細はネームプレートの変換ラベルを参照してください。

20.4 Kg [45 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持						仕様			
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG*	mm2*
L 速モデル									
X		200-208	50/60	1/3	2/3	8/6	15	14	2.5
		220-240							
M 速モデル									
X		200-208	50/60	1/3	2/3	11/8	15	14	2.5
		220-240							
Q		200-208	50/60	3	3	71	80	4	25.0
		220-208							
N	標準	440-480	50/60	3	3	5	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10.0
P	標準	380-415	50/60	3	3	6	15	14	2.5
	電気加熱					32	40	8	10.0
V 速モデル									
X		200-208	50/60	1/3	2/3	15/9	20/15	12/14	4.0/2.5
		220-240							
Q		200-208	50/60	3	3	71	80	4	25.0
		220-240							
N	標準	440-480	50/60	3	3	6	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10.0
P	標準	380-415	50/60	3	3	7	15	14	2.5
	電気加熱					32	40	8	10.0
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194°F] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。									

表 22

29.5 Kg [65 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持						仕様			
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG*	mm2*
L 速モデル									
X		200-208	50/60	1/3	2/3	12/7	15	14	2.5
		220-240							
M 速モデル									
X		200-208	50/60	1/3	2/3	16/9	20/15	12/14	4.0/2.5
		220-240							
Q		200-208	50/60	3	3	71	80	4	25.0
		220-240							
N	標準	440-480	50/60	3	3	6	15	14	2.5
	電気加熱					37	40	8	10.0
P	標準	380-415	50/60	3	3	7	15	14	2.5
	電気加熱					33	40	8	10.0
V 速モデル									
X		200-208	50/60	1/3	2/3	16/10	20/15	12/14	4.0/2.5
		220-240							
Q		200-208	50/60	3	3	71	80	4	25.0
		220-240							
N	標準	440-480	50/60	3	3	7	15	14	2.5
	電気加熱					37	40	8	10.0
P	標準	380-415	50/60	3	3	8	15	14	2.5
	電気加熱					33	40	8	10.0
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194°F] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら､管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。									

表 23

<table>
<tr><th colspan="9">38.6 Kg [85 ポンド] 容量モデル - 北米認証</th></tr>
<tr><th colspan="5">電圧支持</th><th colspan="4">仕様</th></tr>
<tr><th colspan="2">法規</th><th>電圧</th><th>サイクル</th><th>フェーズ</th><th>ケーブル</th><th>全負荷 Amps</th><th>回路ブレーカー</th><th>AWG*</th><th>mm2*</th></tr>
<tr><td colspan="10">M 速モデル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Q</td><td>標準</td><td>200-208</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>14</td><td>20</td><td>12</td><td>4</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>220-240</td><td>105</td><td>110</td><td>2</td><td>35</td></tr>
<tr><td rowspan="2">N</td><td>標準</td><td rowspan="2">440-480</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>9</td><td>15</td><td>14</td><td>2.5</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>39</td><td>40</td><td>8</td><td>10</td></tr>
<tr><td rowspan="2">P</td><td>標準</td><td rowspan="2">380-415</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>9</td><td>15</td><td>14</td><td>2.5</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>35</td><td>40</td><td>8</td><td>10</td></tr>
<tr><td colspan="10">V 速モデル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Q</td><td>標準</td><td>200-208</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>16</td><td>20</td><td>12</td><td>4</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>220-240</td><td>105</td><td>110</td><td>2</td><td>35</td></tr>
<tr><td rowspan="2">N</td><td>標準</td><td rowspan="2">440-480</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>10</td><td>15</td><td>14</td><td>2.5</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>39</td><td>40</td><td>8</td><td>10</td></tr>
<tr><td rowspan="2">P</td><td>標準</td><td rowspan="2">380-415</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>10</td><td>15</td><td>14</td><td>2.5</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>35</td><td>40</td><td>8</td><td>10</td></tr>
<tr><td colspan="10">* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194ºF] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら､管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。</td></tr>
</table>

表 24

47.6 Kg [105 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持						仕様			
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG*	mm2*
M 速モデル									
Q	標準	200-208	50/60	3	3	14	20	12	4
	電気加熱	220-240				108	110	2	35
N	標準	440-480	50/60	3	3	9	15	14	2.5
	電気加熱					40	50	8	10
P	標準	380-415	50/60	3	3	9	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10
V 速モデル									
Q	標準	200-208	50/60	3	3	16	20	12	4
	電気加熱	220-240				108	110	2	35
N	標準	440-480	50/60	3	3	10	15	14	2.5
	電気加熱					40	50	8	10
P	標準	380-415	50/60	3	3	10	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194ºF] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。									

表 25

59 Kg [130 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持						仕様			
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG*	mm2*
M 速モデル									
Q		200-208	50/60	3	3	16	20	12	4
		220-240							
N		440-480	50/60	3	3	10	15	14	2.5
P		380-415	50/60	3	3	10	15	14	2.5
V 速モデル									
Q		200-208	50/60	3	3	21	30	10	6
		220-240							
N	標準	440-480	50/60	3	3	12	15	14	2.5
	電気加熱					74	80	4	25
P	標準	380-415	50/60	3	3	12	15	14	2.5
	電気加熱					65	70	4	25
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194°F] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。									

表 26

72.6 Kg [160 ポンド] 容量モデル - 北米認証								
電圧支持					仕様			
法規	電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG*	mm2*
V 速モデル								
Q	200-208	50/60	3	3	22	30	10	6
	220-240							
N	440-480	50/60	3	3	12	15	14	2.5
P	380-415	50/60	3	3	12	15	14	2.5
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194ºF] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら､管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。								

表 27

CE 承認
装置は低圧操作および/または 50 Hz 操作に変換可能です。
詳細はネームプレートの変換ラベルを参照してください。

20.4 Kg [45 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持						**仕様**		
コード		**電圧**	**サイクル**	**フェーズ**	**ケーブル**	**全負荷 Amps**	**回路ブレーカー**	**mm2***
L 速モデル								
X		200-208	50/60	1/3	2/3	11/7	16/10	2.5
		220-240						
M 速モデル								
X		200-208	50/60	1/3	2/3	11/8	16/10	2.5
		220-240						
Q		200-208	50/60	3	3	71	80	25
		220-240						
N	標準	440-480	50/60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					36	40	10
P	標準	380-415	50/60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					32	40	10
V 速モデル								
X		200-208	50/60	1/3	2/3	17/11	20/16	2.5
		220-240						
Q		200-208	50/60	3	3	71	80	25
		220-240						
N	標準	440-480	50/60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					36	40	10
P	標準	380-415	50/60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					32	40	10
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194ºF] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。								

表 28

29.5 Kg [65 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持						仕様		
コード		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm2*
L 速モデル								
X		200-208	50/60	1/3	2/3	12/7	16/10	2.5
		220-240						
M 速モデル								
X		200-208	50/60	1/3	2/3	17/9	20/10	2.5
		220-240						
Q		200-208	50/60	3	3	71	80	25
		220-240						
N	標準	440-480	50/60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					37	40	10
P	標準	380-415	50/60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					33	40	10
V 速モデル								
X		200-208	50/60	1/3	2/3	17/11	20/16	2.5
		220-240						
Q		200-208	50/60	3	3	71	80	25
		220-240						
N	標準	440-480	50/60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					37	40	10
P	標準	380-415	50/60	3	3	8	10	2.5
	電気加熱					33	40	10
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194°F] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら､管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。								

表 29

38.6 Kg [85 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持						仕様		
コード		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm2*
M・V 速モデル								
Q	標準	200-208	50/60	3	3	17	20	2.5
	電気加熱	220-240				105	125	35
N	標準	440-480	50/60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					39	40	10
P	標準	380-415	50/60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					35	40	10
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194ºF] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。								

表 30

<table>
<tr><th colspan="9">47.6 Kg [105 ポンド] 容量モデル - CE 認証</th></tr>
<tr><th colspan="6">電圧支持</th><th colspan="3">仕様</th></tr>
<tr><th colspan="2">コード</th><th>電圧</th><th>サイクル</th><th>フェーズ</th><th>ケーブル</th><th>全負荷 Amps</th><th>回路ブレーカー</th><th>mm2*</th></tr>
<tr><td colspan="9">M・V 速モデル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Q</td><td>標準</td><td>200-208</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>17</td><td>20</td><td>2.5</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>220-240</td><td>108</td><td>125</td><td>35</td></tr>
<tr><td rowspan="2">N</td><td>標準</td><td rowspan="2">440-480</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>11</td><td>16</td><td>2.5</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>40</td><td>40</td><td>10</td></tr>
<tr><td rowspan="2">P</td><td>標準</td><td rowspan="2">380-415</td><td rowspan="2">50/60</td><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2">3</td><td>11</td><td>16</td><td>2.5</td></tr>
<tr><td>電気加熱</td><td>36</td><td>40</td><td>10</td></tr>
<tr><td colspan="9">* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194ºF] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら､管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。</td></tr>
</table>

表 31

59 Kg [130 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持						仕様		
コード		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm2*
M 速モデル								
Q		200-208	50/60	3	3	17	20	2.5
		220-240						
N	標準	440-480	50/60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					74	80	16
P	標準	380-415	50/60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					65	80	16
V 速モデル								
Q		200-208	50/60	3	3	21	25	2.5
		220-240						
N	標準	440-480	50/60	3	3	12	16	2.5
	電気加熱					74	80	16
P	標準	380-415	50/60	3	3	12	16	2.5
	電気加熱					65	80	16
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194ºF] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。								

表 32

72.6 Kg [160 ポンド] 容量モデル - CE 認証							
電圧支持					仕様		
コード	電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm2*
V 速モデル							
Q	200-208	50/60	3	3	22	25	2.5
	220-240						
N	440-480	50/60	3	3	12	16	2.5
P	380-415	50/60	3	3	12	16	2.5
* この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F] 。地域の電気法規に従ってください。 90°C [194ºF] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。							

表 33

スチーム要件 (スチーム過熱オプションのみ)

警告

高温表面。重度のやけどを引き起こします。蒸気をオフにし、蒸気パイプ、接続およびコンポーネントを冷却してからパイプに触れます。

W505

オプションの蒸気熱を装備した機械には、承認された商用蒸気慣例に従って配管を設置します。蒸気に関する要件は、 *表 34* . に記載されています。

スチーム供給情報		
仕様	**45-105**	**130-160**
スチームインレット接続、 mm [in.]	13 [1/2]	19 [3/4]
スチームインレットの数	1	1
推奨圧力、 bar [psi]	2.0-5.9 [30-85]	2.0-5.9 [30-85]
最大圧力、 bar [psi]	5.9 [85]	5.9 [85]

表 34

重要: カスタマーが用意するスチームフィルターを設置しないと、保証が無効になる場合があります。

化学物質注入供給システム

警告

危険な化学薬品。眼および皮膚に損傷をもたらす場合があります。化学薬品を取り扱う歳には眼および手の保護を装着します。常に生の化学薬品との接触を避けます。化学薬品を取り扱う前には偶発的な接触についての製造業者の指示を読みます。眼洗浄設備および緊急シャワーが付近にあることを確認します。定期的に化学薬品の漏れを確認します。

W363

重要: 未希釈の化学薬品が滴下すると、機械が故障するおそれがあります。したがって、すべての化学薬品注入供給用のディスペンサー· ポンプおよびディスペンサー用の管を、機械の注入点より下に取り付けます。この指示に従わない場合、ループからの滴下を防ぐことはできません。 *図 23* は、典型的な化学物質注入供給システムを示します。 *図 26* は、典型的な 5 コンパートメント供給システムを示します。

重要: これらの取り扱いに従わない場合は、装置の損傷を引き起こし保証が無効になる場合があります。

化学薬品供給コネクタは機械背面にあります。このコネクタには外側ポートが 6 つ (2013 年 7 月以前はコネクタ上に 7 つ) 付いており、それぞれに液体供給ホースが接続できます。コネクタ中央には洗浄ポートが 1 つあります。

化学薬品用ラインを接続する前に、アウターポートを直径 3/16 インチのドリルビットで、センターポートを直径 1/2 インチのドリルビットで、それぞれ開ける必要があります。 *図 22* .

注意

プラグおよびニップルの孔をあけてから供給ホース接続をします。そうしないと、圧力が累積しチューブの破裂リスクを引き起こします。

W491

を参照してください。

化学薬品供給ホースに対する接続（ *表 35* 参照）

1. 化学供給コネクタ
2. ポート

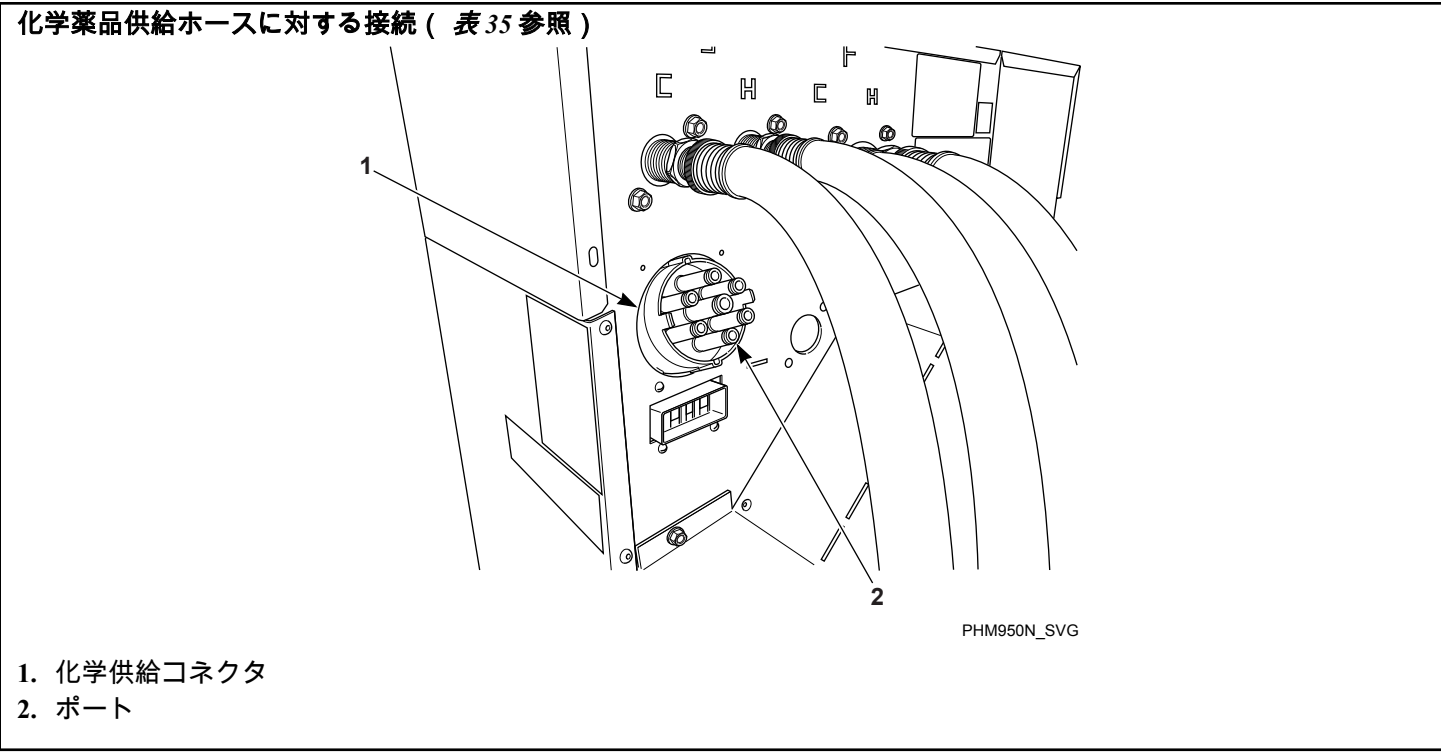
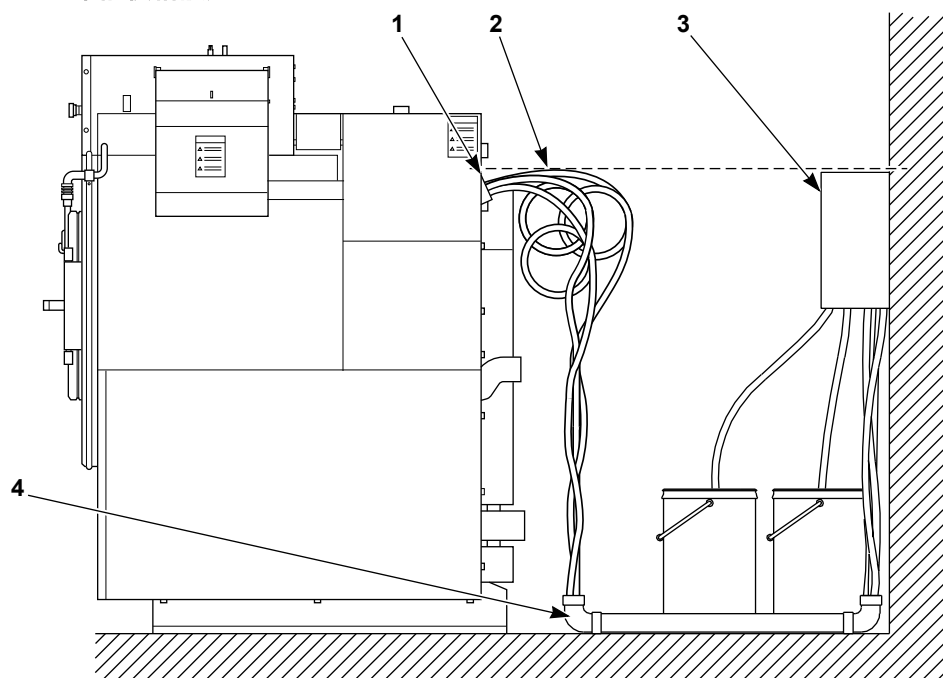



図 22

化学物質注入供給システム	
外部液体供給接続数	6
化学薬品洗浄用接続数	1
液体供給接続サイズ OD、 mm [インチ]	15.9 [5/8]

表 35

背面ポートを用いた化学薬品供給設定

* 管端で逆止め弁を使用します。

** ポンプは注入点より下に取り付ける必要があります。

1. 注入点*
2. ループ
3. 化学薬品用のディスペンサー・ポンプ出口**
4. PVC 管

図 23

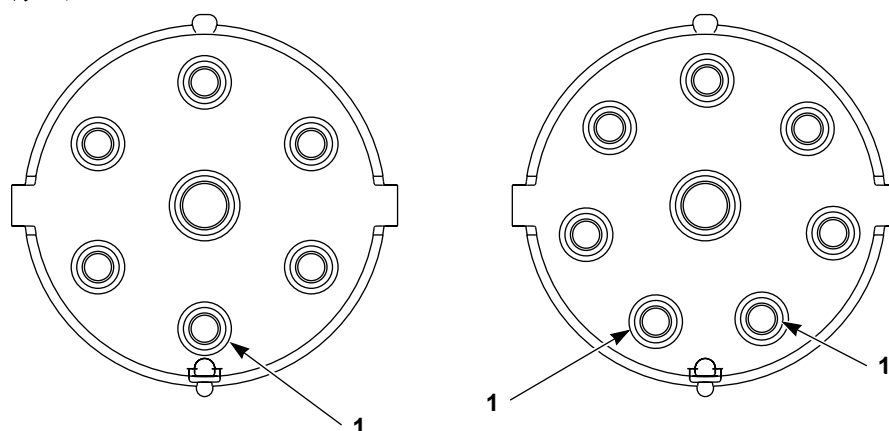
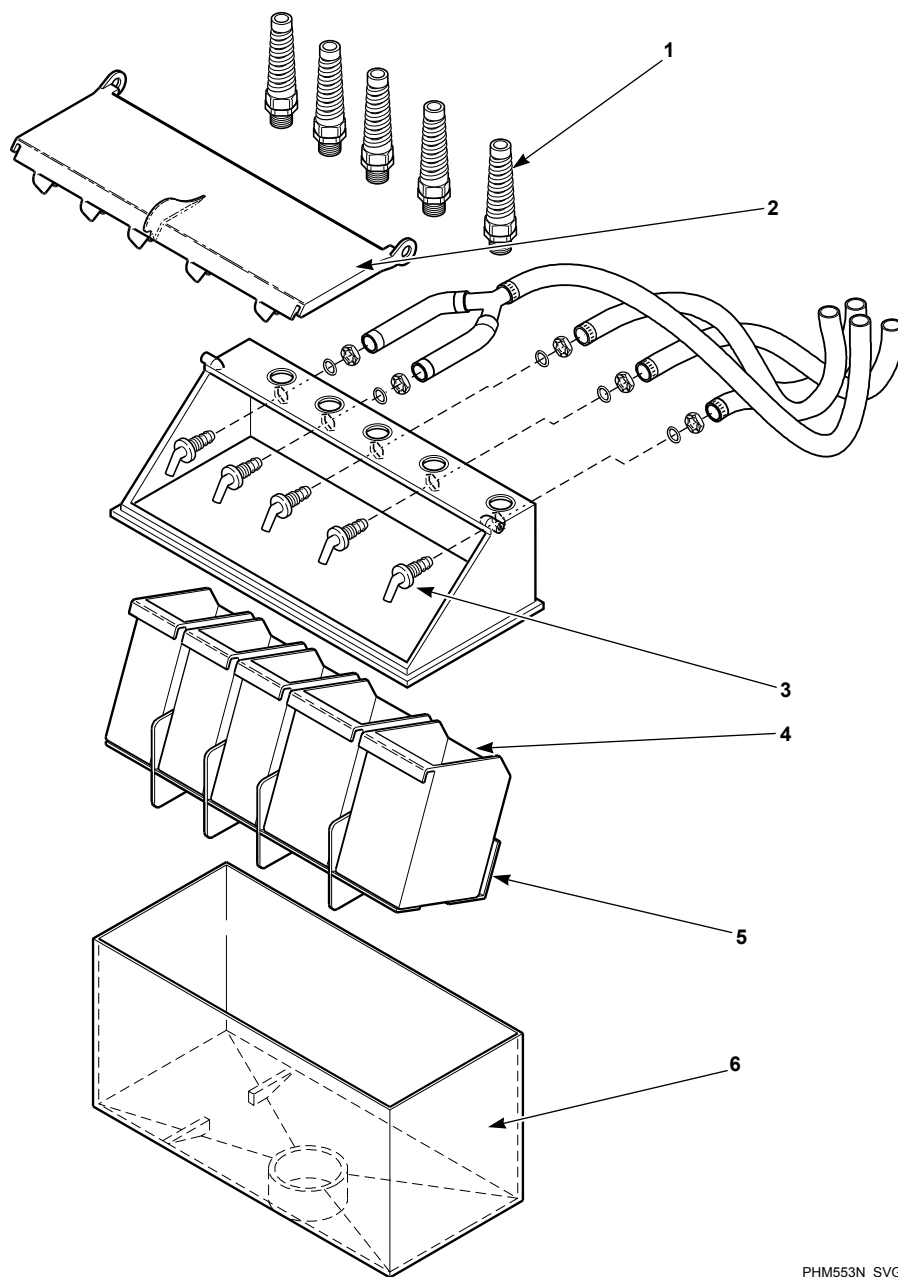
洗浄マニホールドシステム

1. 洗浄マニホールドシステムに接続するために、一番下のポートを使用することができます。水圧は、30 psi を超えてはなりません。

図 24

5 つのコンパートメント供給ディスペンサーを用いた外部液体供給接続（オプション）

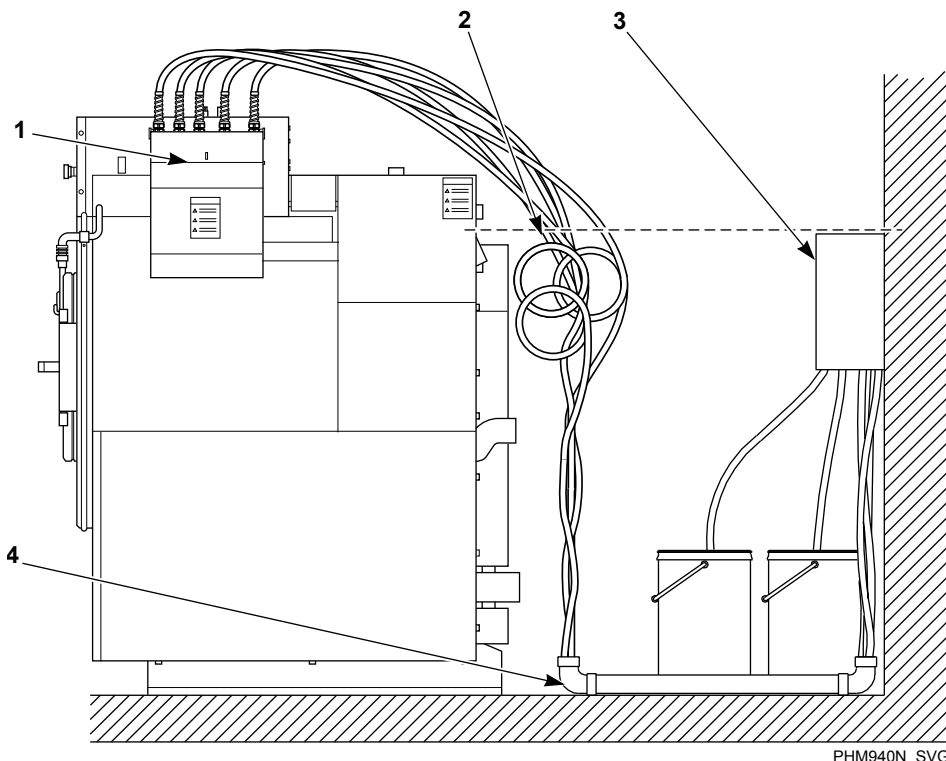
5 つのコンパートメント供給ディスペンサー [オプション]

重要: ノズルには何も付けないでください。エアギャップは維持する必要があります。

1. 液体洗剤供給ラインの張力のがし
2. サプライ ディスペンサー蓋
3. ノズル
4. 粉洗剤供給
5. 乾燥供給の挿入
6. ポリプロピレン供給ディスペンサー

図 25

1. 供給ディスペンサーからノックアウトを外します。*図 25* を参照してください。プラグをリング管の内部で組み立てます。
2. 張力を緩和する孔中に、PG コネクターを設置します。シールナットが含まれます。
3. PG 基礎を経由して管を挿入します。カップを外さないでください。カップの外部まで延長する必要がある軟化管を除き、管はプラスチックカップまで延長します。
4. シールナットを締め、管がアセンブリから外れないようにします。
5. 機械を作動する前に、蓋が完全に閉まっていることを確認してください。

工場によって特別な目的で提供される点を除き、化学薬品注入を電気的に接続しないようにしてください。

5 つのコンパートメント供給ディスペンサーを用いた化学薬品供給設定

* 管端で逆止め弁を使用します。

** 注入点より下に取り付ける必要があります。

1. 注入点*
2. ループ
3. 化学薬品用のディスペンサー・ポンプ出口**
4. PVC 管

図 26

外部供給

装置と外部洗剤供給システムとの適切な通信のため、低電圧信号電源が適切に接続されることが重要です。同梱されているケーブル図に、このインターフェースの安全と適切な配線のための複数の異なるオプションを示しています。

外部洗剤供給システムから装置までの配線接続の好ましい方法は、装置の 24VAC 制御のトランスフォーマーの 300mA 電源を使用することです。これは完全にこの目的のみを意図しています。他の電圧や電流オプションも可能ですが、配線の変更が必要で、外部電源が提供される必要があります。いかなる条件下でも、高圧力装置供給接続または電源は通信配線には使用されません。

通信配線接続は、特定済みの端末ブロックの単一列を含み、装置の上部背面のサービスパネルに記載されています。

内部 24VAC 制御トランスフォーマーを使用する洗剤注入

注意: Alliance Laundry Systems は内部 24VAC 300 ミリアンペア制御トランスフォーマーの使用を推奨します。

重要: レッド ジャンパー ケーブルを端子板から取り外さないでください。

この接続オプションには 3 つのターミナルが必要です。

- ターミナル「24VAC COM」は内部制御トランスフォーマーの片側と外部ディスペンサー入力信号共通との接続に使用されます。
- 二番目のターミナルは制御トランスフォーマーのもう一本の側と装置出力信号共通を、「24VAC」 および「RELAY COM」の間のレッドジャンパーケーブル経由で接続します。 *図 27* を参照してください。

重要: 外部電源が使用されている場合は、トランスフォーマーターミナルを使用しないでください。

1. 外部供給電源出力
2. 内部制御トランスフォーマー
3. RELAY COM ターミナル
4. 外部ディスペンサー入力信号共通
5. レッドジャンパーケーブル
6. 24VAC ターミナル
7. 24VAC COM ターミナル

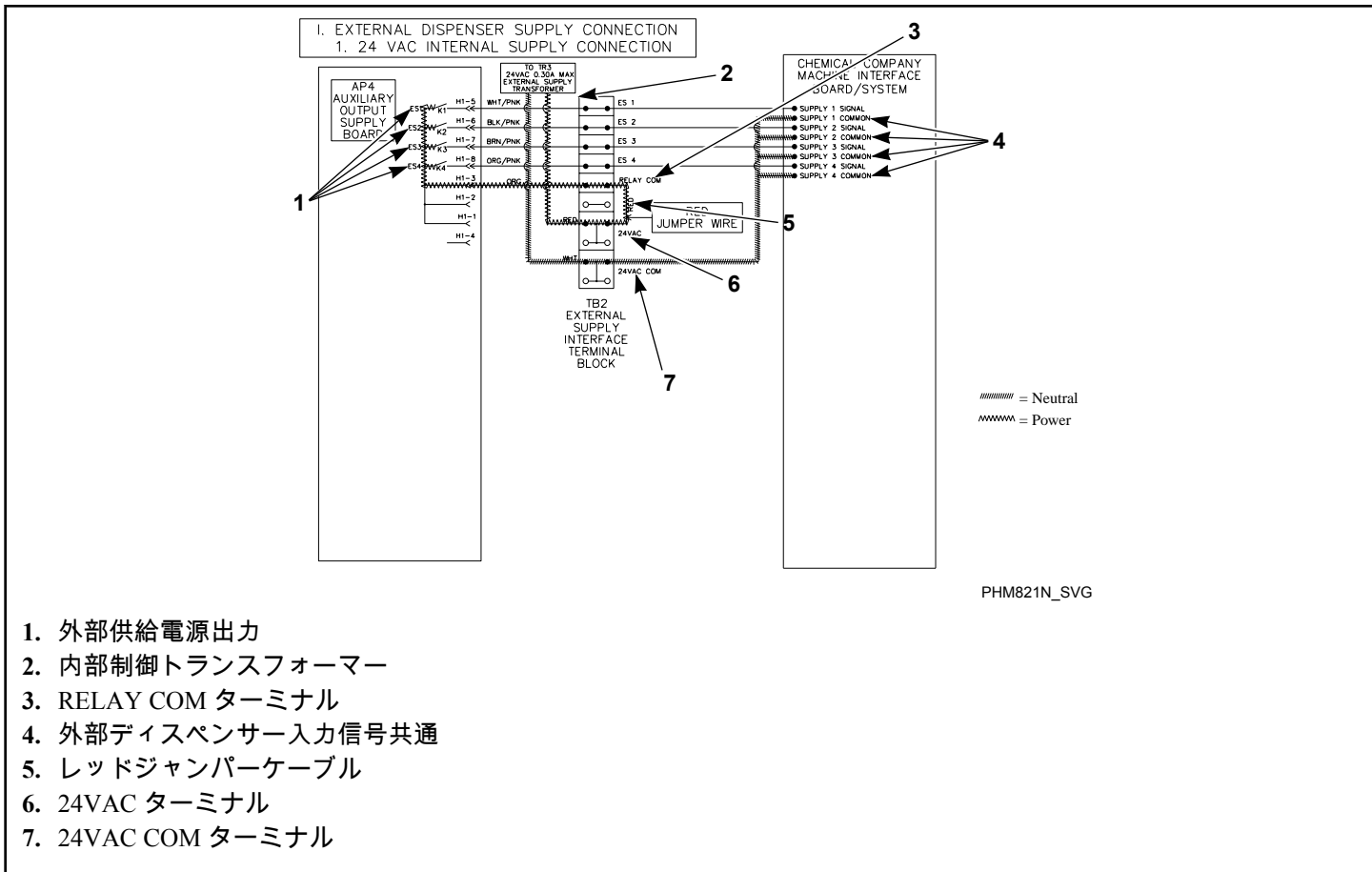



図 27

外部 AC 電源

注意: Alliance Laundry Systems は外部 AC 電源を提供しません。

注意: 外部供給の電源は高圧メイン電源接続ポイントから分岐したものであってはいけません。

重要: 外部電源は 240VAC 以下の電源を供給し、 3 Amps 以下で保護される必要があります。

1. 出荷前に「24VAC」および「RELAY COM」の間に接地されたレッドジャンパーを取り外します。
2. 外部電源の片側を「RELAY COM」 に接続し、他方を外部ディスペンサー入力信号共通に接続します。*図 28* を参照してください。

1. 外部供給電源出力
2. レッドジャンパーケーブル
3. 外部供給一入力信号共通
4. VAC 電力端子
5. VAC RETURN ターミナル

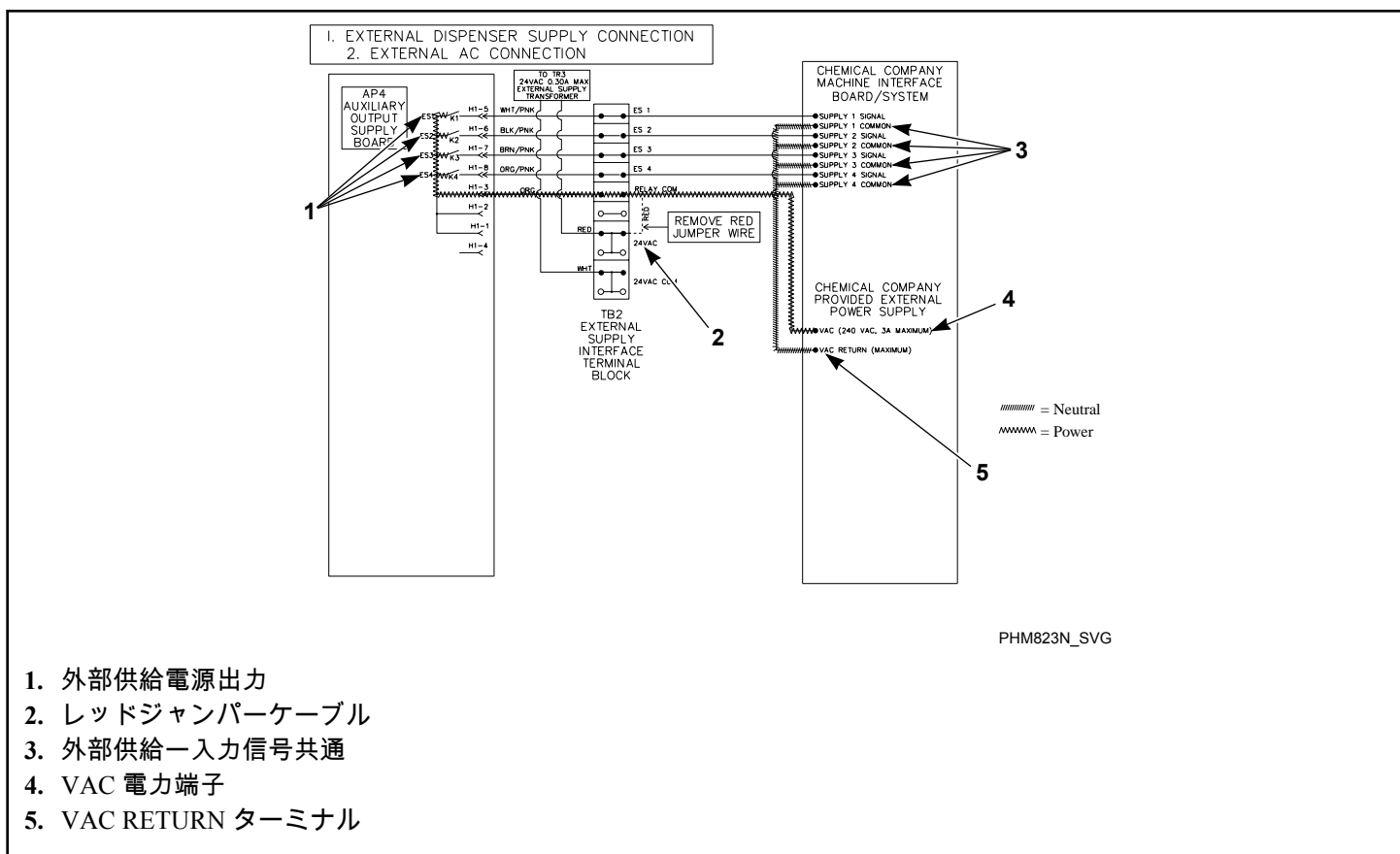



図 28

注意

フューズ定格を増加したり、外部化学薬品供給端子板の配線を変更しようとしないでください。オプションの外部供給配線図に記載されている推奨メソッドと矛盾する可能性があります。

W699

外部供給信号

洗濯サイクル信号は外部洗剤供給機器に備えられていて、『次のステップを待機』信号が、供給機器から得られる場合があります。

例えば、ES1 が選択されると、K1 接点は閉じて電源は 供給 1 信号に供給されます。接点は制御でプログラムされた時間、閉じたままです。内部供給については *図 29* を、または外部 AC 接続については *図 30* を参照してください。

1. ES1 電源
2. K1 接点
3. 供給 1 信号

図 29

I. EXTERNAL DISPENSER SUPPLY CONNECTION
2. EXTERNAL AC CONNECTION
AP4 AUXILIARY OUTPUT SUPPLY BOARD
TO TR3 24VAC 0.30A MAX EXTERNAL SUPPLY TRANSFORMER
CHEMICAL COMPANY MACHINE INTERFACE BOARD/SYSTEM
REMOVE RED JUMPER WIRE
TB2 EXTERNAL SUPPLY INTERFACE TERMINAL BLOCK
CHEMICAL COMPANY PROVIDED EXTERNAL POWER SUPPLY
VAC (240 VAC, 3A MAXIMUM)
VAC RETURN (MAXIMUM)
= Neutral
= Power
PHM824N_SVG

1. ES1 電源
2. K1 接点
3. 供給 1 信号

図 30

操作

UniLinc 制御の操作指示

1. ディスプレイにサイクル・メニュー画面が表示されていることを確認してください。

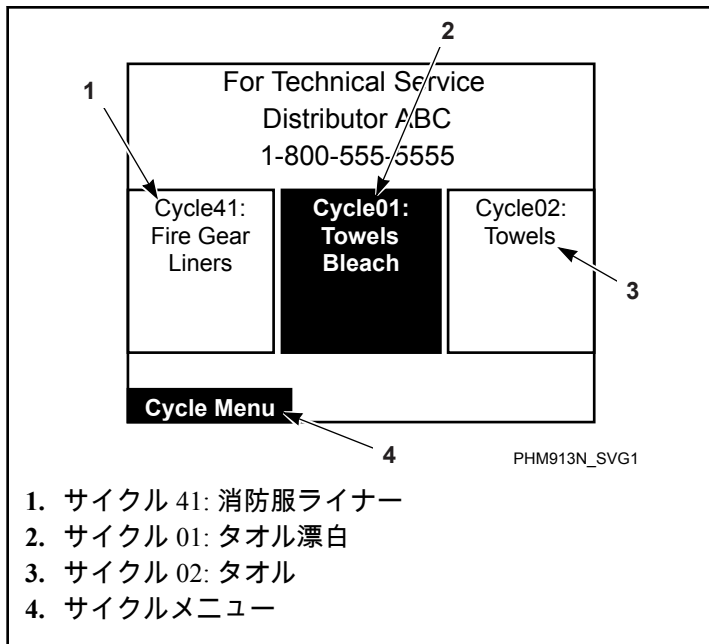



図 31

2. ドアハンドルを右回りに回し、ドアを開きます。

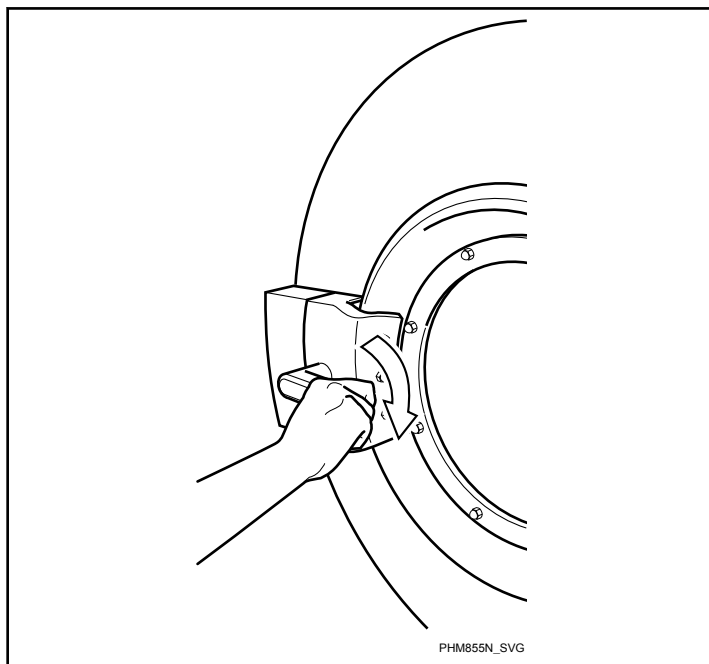



図 32

3. 可能な場合は、洗濯物をいっぱいまで入れます。入れすぎに注意してください。投入量が少なすぎるとバランスの悪い条件を引き起こし、装置寿命を短くします。

注意

ドアより低いレベルから洗濯物を投入している時は特に、開いているドアの周りに注意してください。ドアの角との衝撃により怪我をする場合があります。

SW025

注意

ゴムで裏打ちされたアイテムからは水を脱水できません。バランスの悪い条件による装置への損傷を避けるため、ゴムで裏打ちされたアイテムの洗濯時にはスピン (脱水) ステップを使用しないでください。保証が無効になる場合があります。

W880

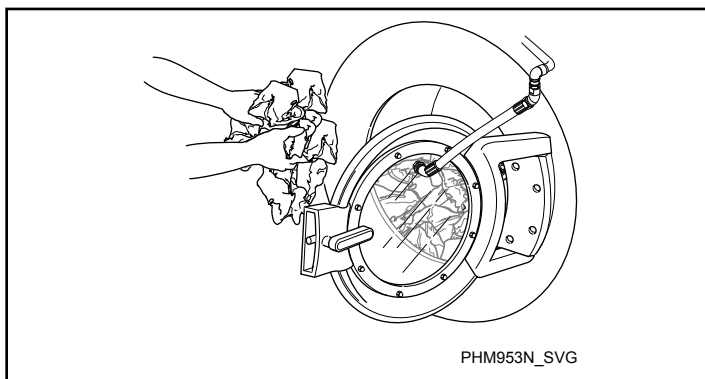



図 33

注意: モップヘッドまたはスポンジのような分解または細分化する危険があるアイテムで洗浄する場合は、排水管が詰らないように洗濯用ネットを使用してください。

重要: バランスが悪い条件、早期摩耗または機械への損傷を避けるために、洗濯用ネットを使用する場合、荷重の中で複数の小さなネットを使用してください。

4. 左回りにハンドルを回して、ドアを閉じます。 *図 34* を参照してください。

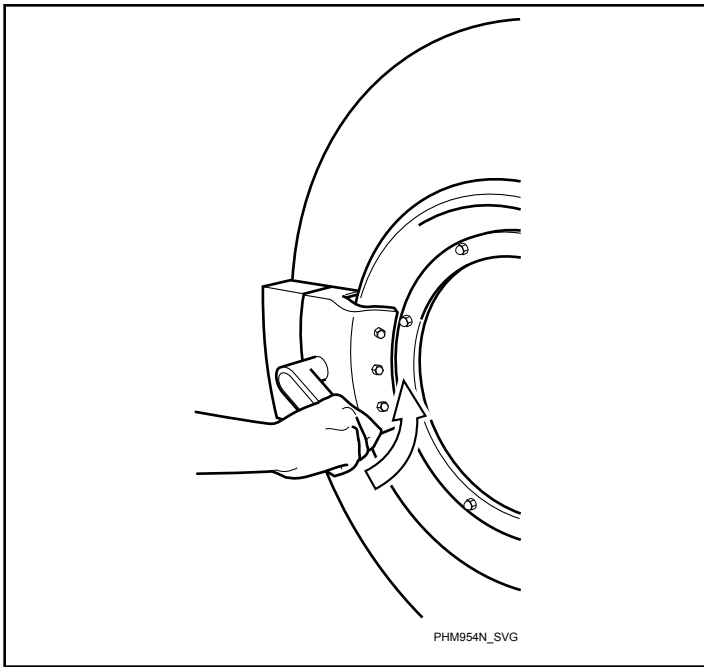



図 34

5. オプションの供給ディスペンサーが搭載されている場合、各サイクルの開始前に、コンパートメントカップに粉末洗剤類を加えます。

液体洗剤類は、外付けの化学薬品供給システムによって、供給ディスペンサーに直接注入できます。

注意: 外付けの化学薬品注入供給システムが機械に取り付けられている場合、供給ディスペンサーのコンパートメントカップを外すことは できません 。

6. キーパッド ◀ または ▶ を押して、希望の洗浄サイクルを選択します。

7. START ENTER を押して、選択したサイクルを起動します。

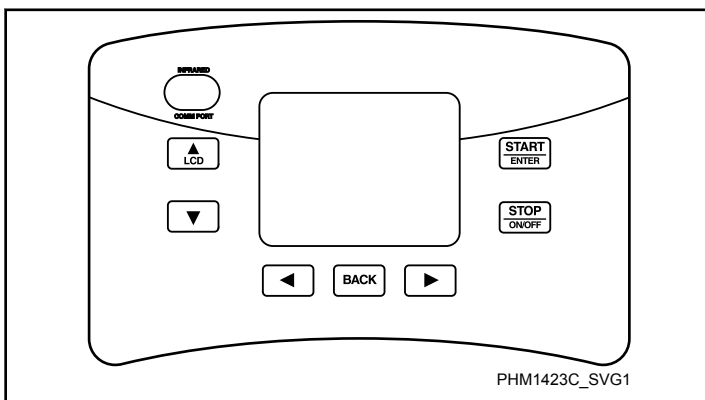



図 35

サイクルが進行すると、ディスプレイに実行中のサイクルの概要が表示されます。

第一ステップ以外でサイクルを開始する場合は、 キーパッド START ENTER を押して、希望の開始点までサイクルを進めます。

急速な進展を無効にするための情報については**プログラムマニュアル**を参照してください。

ドアが開いている場合、ディスプレイに、ドアを閉じる必要があることが示されます。 *図 36* を参照してください。

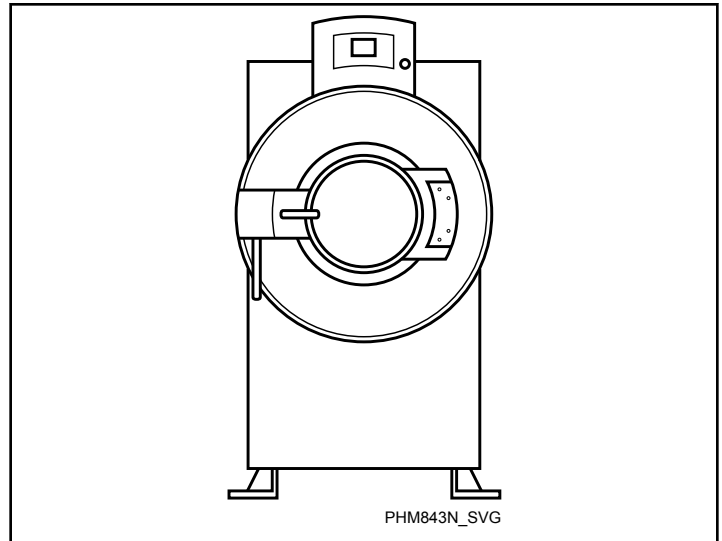



図 36

8. ドアを閉じてサイクルを開始する、またはキーパッド BACK を押してサイクルメニューに戻ります。サイクルは、完了するまで継続します。その後、ディスプレイに、ドアを開く準備が整ったことが示されます。

注意: 脱水可能になる前に、機械は、排水段階において排水し、平衡を保つ必要があるため、コントロールによって、脱水またはスプレーすすぎ脱水段階の前に生じる排水段階に迅速に進みます。

9. 機械運転中に危険な状況が発生した場合、非常停止ボタン (*図 37* を参照) を押して (機械の) 運転を停止すること。
   a. 赤の緊急停止ボタンを押すと、全ての動作が停止します。
   b. 機械を再始動するには、赤色の非常停止ボタンを引き抜き、開始キーを押してください。

注意: 非常停止ボタンを押すと全ての機械制御回路機能が停止しますが、全ての電力を機械から除去するわけではありません。

1. 緊急停止ボタン

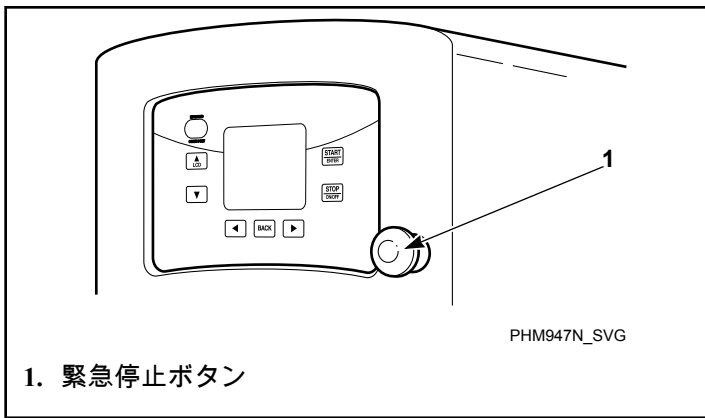



図 37

振出作業

警告

完全に停止するまで手や物をバスケットに決していれないでください。そうすると重篤な怪我を引き起こす場合があります。

SW012

振出撹拌ステップが、全サイクルの終わりにプログラムされ、荷重のもつれが防止されます。

振出時間は工場で設定され、40 秒間撹拌されます。振出時間を無効化または変更する場合は、**プログラムマニュアル**を参照してください。

バスケットジョグ機能 (160 ポンドモデルのみ)

ドアを開いた状態、またサイクルメニューの状態で、両手を使ってジョグボタンを両方長押ししてください。
一連の大きなビープ音が鳴り、ジョグ機能がまもなく開始することを知らせます。

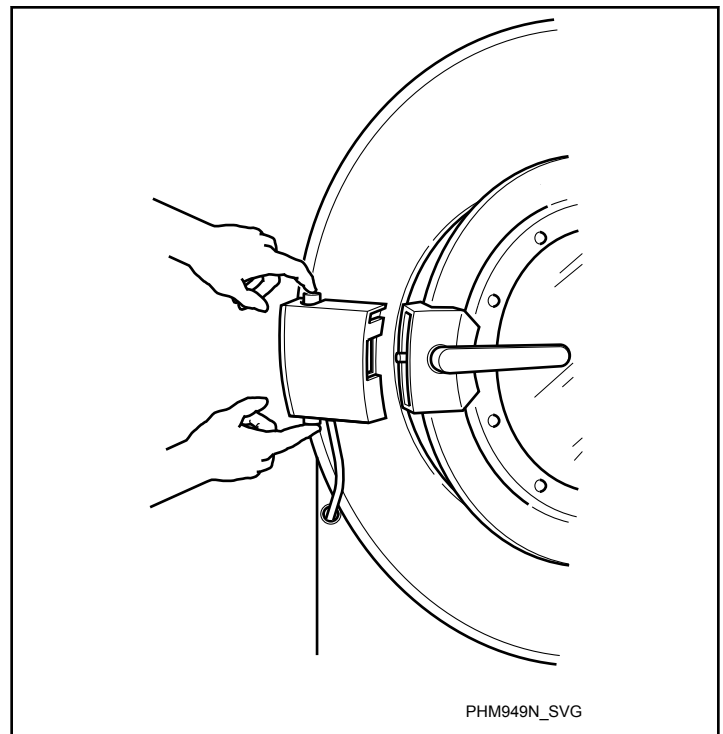



図 38

ローディング･ ドアが開かれず、ジョグボタンが押されない場合、ジョグ機能は無効になります。

警告

怪我を防ぐために、回転中はバスケットの中に手を入れないでください。バスケットジョグ機能の使用中は、装置から安全な距離を置いてください。

W641

M30 制御の操作指示

1. ディスプレイにサイクル数が表示されていることを確認します。

1. ディスプレー
2. 緊急停止ボタン

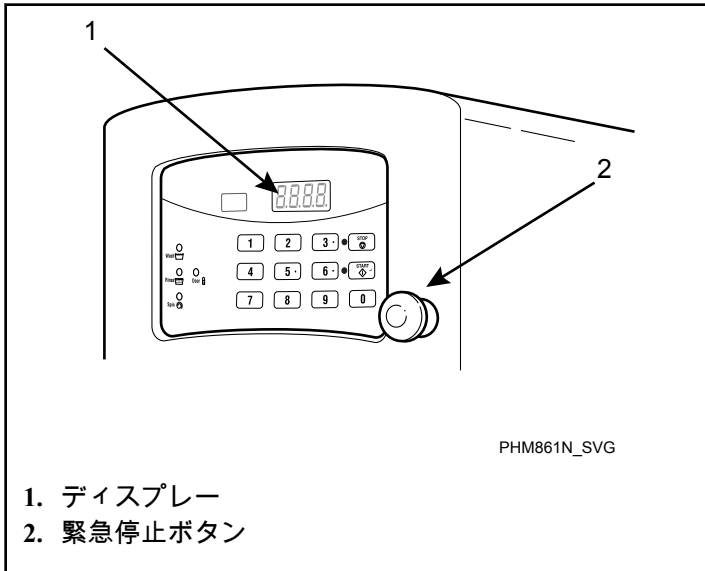



図 39

2. ドアハンドルを右回りに回転させ、ドアを左に回転させて開きます。*図 40* を参照してください。

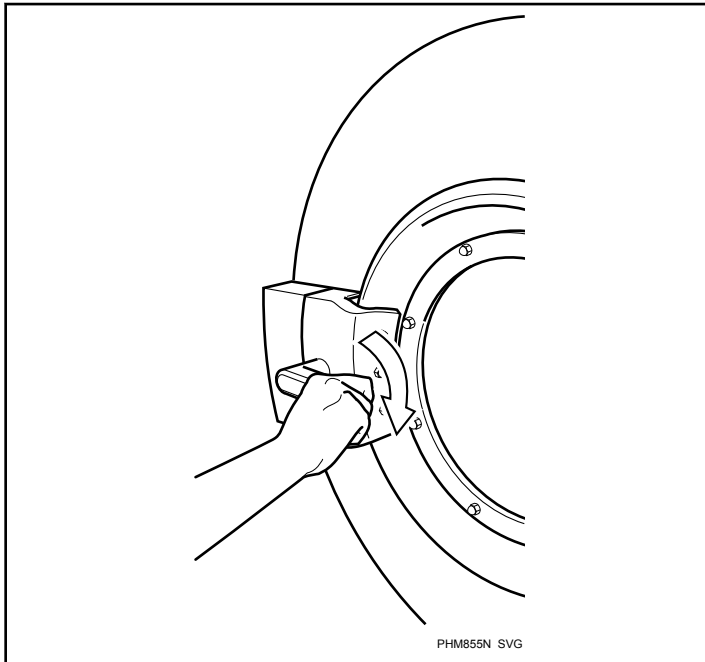



図 40

3. 可能な場合は、洗濯物をいっぱいまで入れます。入れすぎに注意してください。

投入量が少なすぎるとバランスの悪い条件を引き起こし、装置寿命を短くします。

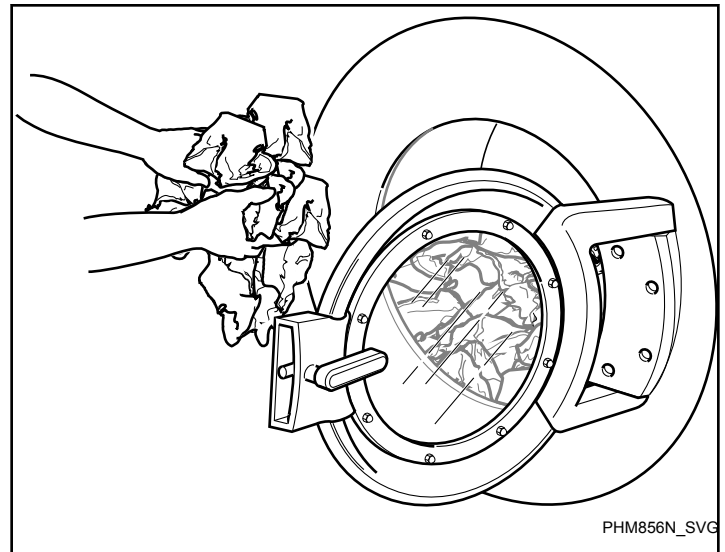



図 41

注意

ドアより低いレベルから洗濯物を投入している時は特に、開いているドアの周りに注意してください。ドアの角との衝撃により怪我をする場合があります。

SW025

注意: モップヘッドまたはスポンジのような分解または細分化する危険があるアイテムで洗浄する場合は、排水管が詰らないように洗濯用ネットを使用してください。

重要: バランスが悪い条件、早期摩耗または機械への損傷を避けるために、洗濯用ネットを使用する場合、荷重の中で複数の小さなネットを使用してください。

4. 左回りにハンドルを回して、ドアを閉じます。*図 42* を参照してください。

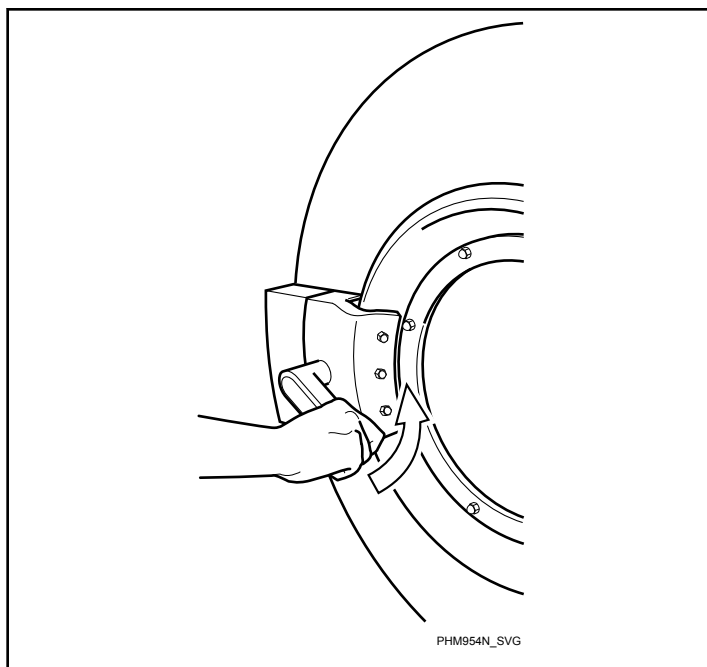



図 42

5. オプションの供給ディスペンサーが搭載されている場合、各サイクルの開始前に、コンパートメントカップに粉末洗剤類を加えます。

液体の洗剤類は、外付けの化学薬品供給システムによって、供給ディスペンサーに直接注入できます。

注意: 外部の化学薬品注入供給システムが機械に取り付けられている場合、供給ディスペンサーコンパートメントカップは外す必要があります。

6. テンキーを押して、希望の洗濯サイクルを選択します。*表 36* を参照してください。

サイクル番号	サイクル名
1	耐久プレス軽土
2	軽土
3	耐久プレス中間土
4	中間土
5	耐久プレス重粘土
6	重粘土
7	ラグ
8	再要求
9	傷みやすい衣類
10	90°C
11	60°C
12	40°C
13	90°C 耐久プレス
14	60°C 耐久プレス
15	40°C 耐久プレス
16	70°C 耐久プレス
17	50℃ 弱
18	30°C 弱
19	カスタム番号 1
20	カスタム番号 2
21	カスタム番号 3
22	カスタム番号 4
23	カスタム番号 5
24	カスタム番号 6
25	カスタム番号 7
26	カスタム番号 8
27	カスタム番号 9
28	カスタム番号 10
29	カスタム番号 11
30	カスタム番号 12

表 36

注意

ゴムで裏打ちされたアイテムからは水を脱水できません。バランスの悪い条件による装置への損傷を避けるため、ゴムで裏打ちされたアイテムの洗濯時にはスピン(脱水) ステップを使用しないでください。保証が無効になる場合があります。

W880

7. 起動キーパッドを押して、選択したサイクルを起動します。

サイクルが進行すると、ディスプレイに残りのサイクル時間が表示され、カウントダウンが始まります。

第一ステップ以外でサイクルを開始する場合は、起動キーパッドを押して、 希望の起点でサイクルを進行させます。急速な進展を不能にするための情報については**プログラムマニュアル** を参照してください。

ドアが開いている場合、ディスプレイに、ドアを閉じてロックする必要があることが表示されます。

8. ドアを閉じて、サイクルを開始します。

サイクルは、完了するまで継続されます。その後、ディスプレイに、ドアのロックを解除して開く準備ができたことが表示されます。

注意: 脱水可能になる前に、機械は、排水し、平衡を保つ必要があるため、コントロールによって、脱水またはスプレーすすぎ脱水段階の前に生じる排水段階に迅速に進みます。

9. 機械運転中に危険な状況が発生した場合、非常停止ボタン (*図 39* を参照) を押して (機械の) 運転を停止すること。

a. 赤の緊急停止ボタンを押すと、全ての動作が停止します。

b. 機械を再始動するには、赤色の非常停止ボタンを引き抜き、開始キーを押してください。

注意: 非常停止ボタンを押すと全ての機械制御回路機能が停止しますが、全ての電力を機械から除去するわけではありません。

振出作業

警告

完全に停止するまで手や物をバスケットに決していれないでください。そうすると重篤な怪我を引き起こす場合があります。

SW012

振出撹拌ステップが、全サイクルの終わりにプログラムされ、荷重のもつれが防止されます。

振出時間は工場で設定され、32 秒間撹拌されます。

起動

バスケットの回転

設置完了後、機械に試験サイクルを実行し、バスケット回転が脱水段階において左回りであることを確認します。

1. 回転が左回りでない場合、機械への電力を遮断します。
2. 資格を持った電気技術者に、モーターの 2 つのモーターリードを入れ替えてもらいます。

安全安定性スイッチ操作

機械を適切に設置した後、安全安定性スイッチ操作を確認すること。

1. フレームの左後部の緑色のスイッチを確認します。
2. 通常は閉じているボールスイッチの上に大きな磁石を置き、スイッチの作動を確認します。

   重要: 機械には、通常は閉じているボールスイッチが搭載され、調節は不要です。つまずかせないようにするため、機械は、前後左右の接地において、合計値 3/8 インチ(9.5mm)のレベルである必要があります。スイッチが外れた場合、機械が水平であるか、および、グラウト作業の程度、アンカーボルトの故障を点検します。安全スイッチを回避しないでください。さらなる援助を望まれる場合は、資格を持ったサービス技術者にご連絡ください。

メンテナンス

メンテナンス

日常保守によって、作業効率が最大限となり、休止時間が最小化されます。以下のメンテナンス手順に従えば、機械の寿命が延長され、事故が防止されます。

警告

鋭い角は怪我を引き起こす場合があります。金属薄板を取り扱う場合は安全眼鏡およびグローブを装着し、適切なツールを使用し、灯りを備えます。

W366R1

注意

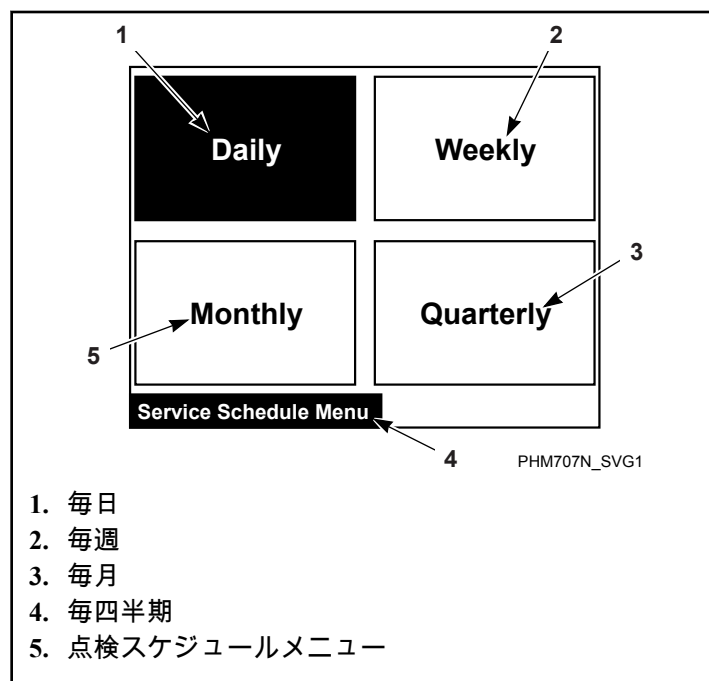
修理やメンテナンス手順を実施するために取り外したすべてのパネルを交換します。ガードが無い、または部品が破損または無い状態で装置を操作しないでください。安全デバイスをバイパスしないでください。

SW019

衣服の洗濯に関する地方法規を遵守してください。

UniLinc 制御モデルでは、メンテナンスチェックリストも制御部に表示されます。BACKを押して、サービススケジュールメニューに進みます。 *図 43* を参照してください。

1. 毎日
2. 毎週
3. 毎月
4. 毎四半期
5. 点検スケジュールメニュー

図 43

サイクルメニューでを押して、サービスメニューに進みます。サービスメニューは、サービス案内リストに基づく時間をユーザに提供します。リストは、「毎日」、「毎週」、「毎月」および「四半期」に分割されています。

以下の整備手順を、定められた期間ごとに規則的に実施する必要があります。

毎日

警告

装置に水を噴霧しないでください。短絡や重度の損害を引き起こす場合があります。

W782

重要: ドアロックを毎日確認して適切な操作を行います。また、安全や取り扱いについてのすべてのステッカーが装置に添付されていることも確認します。安全な取り扱いについてのステッカーが無くなっている、または読めない場合はただちに交換します。

一日の始め

1. 操作を開始する前に、ドアのインターロックを確認します。

a. ドアが開いた状態で装置を起動しようとしないでください。装置は起動しません。
b. ドアを閉めてロックせずに装置を開始すると、装置は起動しません。
c. サイクルの進行中にドアを開こうとすると、ドアは開きません。

ドアがロックされ、インターロックが正しく機能しない場合は、電源を切断して修理担当員にご連絡ください。

重要: 適切な操作が確実に行われるようにするため、ドアロックを常に確認してください。また、すべての安全・ 指示のステッカーが機械に貼付されていることを確認してください。必要に応じて交換してください。

2. 洗濯機の後ろに取り付けられている水注入バルブのホース接続に漏れがないかどうかを毎日ご確認ください。
3. スチームホース接続に漏れが無いか確認します (該当する場合は)。
4. すべての薬品インレット、ラインおよび接続に漏れが無いか確認します。

警告

電気ショック、重篤な怪我または死亡のリスクを減らすために、洗濯脱水機の電源を切断してから配線を確認します。

W636

5. すべての外部ケーブルの絶縁体に傷が無く、すべての接続がしっかり閉まっていることを確認します。むき出しになっているケーブルがある場合は、修理技術者に連絡してください。

一日の終わり

1. インバーター 駆動フィルタを洗浄します(適用する場合) :
   a. フィルタが含まれる外部プラスチックカバーを外します。
   b. カバーから泡フィルタを外します。
   c. 温水でフィルタを洗浄して、空気乾燥させます。フィルタは真空で洗浄します。

   重要: 制御モジュール、ドライブボックスカバー、およびファンフィルターは、AC インバータードライブおよびフロントエンド制御を適切に冷却できるように、ファンの適所に設置する必要があります。この警告を無視すると保証が無効となり、高価な AC インバータードライブの修理またはフロントエンド制御の交換が必要となる可能性があります。
2. ドア ガスケットを掃除して残った洗剤や異物を取り除きます。
3. 自動供給ディスペンサーおよび蓋の内側および外側を、中性洗剤で洗浄します[適用可能な場合]。清浄水ですすいでください。
4. 機械の上部、前面および側面パネルを、中性洗剤で洗浄します。清浄水ですすいでください。

   注意: 各サイクルが完了した後に機械を速やかに荷重除去して、湿気の蓄積を防ぎます。それぞれの完了サイクルの端で荷重ドアを開き、湿気を蒸発させます。

毎週

装置に漏れが無いか確認します。

a. 洗濯物なしのサイクルを開始します。
b. ドアおよびドア ガスケットから漏れが無いか検証します。
c. 排水弁は作動し、排水システムに妨害がないことを確認します。洗浄前の区画で水が漏れていない場合、排水弁は閉められ、適切に機能しています。

毎月

注意: 装置の電源を外してから、月次のメンテナンス手順を行います。

1. インバーター 駆動フィンを洗浄します(適用する場合) :
2. 毎月または 200 時間の操作後に、ベアリングを円滑にします[正面から見て機械の左後ろに、ベアリング潤滑デカール を置く]。

グリースは、以下の特性を持っている必要があります。

- NLGI グレード 2
- リチウム由来
- 水不溶性
- 防錆
- 抗酸化
- 機械的安定性

グリースには、以下の性能のうちの 1 つを持つ適切な基油粘性が備わっている必要があります。

- ISO VG 150 (40°C において 135-165 cSt [100°F において 709-871 SUS]、)
- ISO VG 220 (40°C において 198-242 cSt [100°F において 1047-1283 SUS]、)
- また、cSt または SUS の値が指定された範囲内であれば、SAE 40 の性能も許容されます。

ストロークが 2 回以内となるように、グリース注入器をゆっくり注入します。

3. 以下の手順を使用して、V ベルトの交替または調節が必要かどうかを判断します。いずれの場合も、資格を持ったサービス技術者に連絡してください。
   a. V ベルトの不均一な摩耗および端のほつれをチェックします。ベルトは捩れがないようにし、プーリーに完全に取り付けること。
   b. 機械への電力を遮断し、駆動ベルトへのアクセスに必要なパネルをすべて外した後、以下のいずれかの方法を使用して、V ベルトに適切な張力がかかっていることを確認します。

注意: 各調整後ベルト張力を評価する前に、バスケットプーリーを 3 回完全に回転する必要があります。

- **周波数ゲージ。** 正しい周波数（ *表 37* を参照）が中央で得られるまで、アイボルトのトップナットを締めます。20.6±2 ft.-lbs.で、ジャムナットをばね受け金に回転させます。 *図 44* を参照してください。

1. トップナット
2. ジャムナット
3. ばね長さ
4. ばね
5. アイボルト

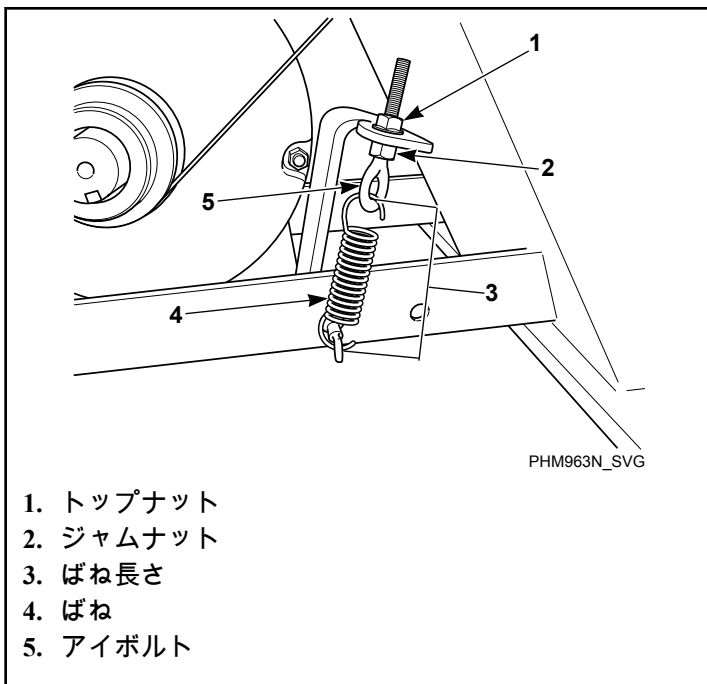



図 44

- **張力ゲージ。** 適切なベルトゲージ(*表 37* を参照）が中央で得られるまで、アイボルトのトップナットを締めます。20.6±2 ft.-lbs.で、ジャムナットをばね受け金に締め付けます。 *図 44* を参照。
- **ばね長さ。** フック間のばねが 103 mm [3 15/16 インチ] (45-65 ポンドモデル) または (85-160 ポンドモデル) になるまで、アイボルトのトップナットを締めます。20.6±2 ft.-lbs.で、ジャムナットをばね受け金に回転させます。 *図 44* を参照してください。
- **ベルト除去中の張力維持。** 適切な張力が得られたら、ジャムナットをテープで固定し、アイボルトのトップナットを緩めてベルトを解放します。ベルトを交換し、ジャムナットの位置にアイボルトのトップナットを締め直します。 *図 44* を参照してください。

重要: トルク継手はすべて乾いたままにすること（無潤滑）。

c. プーリーの配列をチェックして、V ベルトが適切に配列されていることを確認します。45-105 ポンドモデルでは、モータープーリーをモーター軸の端に合わせて、ベルトを配列させること。130-165 ポンドモデルでは、モータープーリーをモーター軸に沿ってスライドさせ、綱車上のベルト配列が完了した時点で固定します。

1. ベルトをバスケット綱車に設置します。
2. ベルトをモータープーリーに設置します。
3. 適正なモータープーリー溝にベルトを挿入して、ベルトをバスケット綱車の中心に乗せます。ベルトはバスケットプーリーの中心から 2.3 mm [0.09 インチ]以内に位置する必要があります。

4. 漏れまたは劣化の明らかなしるしがあるかどうか、オーバーフロー用ホースおよび排水用ホースを点検します。いずれの場合も、すぐに交換します。
5. インレット ホース フィルターろ過網を掃除します。
   a. 必要な場合は、水を止めバルブを冷却します。
   b. インレット ホースを外して、フィルターろ過網を取り外します。
   c. 石鹸水で洗浄し再設置します。摩耗または損傷がある場合は交換します。
6. 必要な場合は、アンカーボルトを締めつけます。
7. 真空掃除器を利用して、モーターから綿屑を除きます。
8. 機械の内部を水で濡らしたスポンジまたは布で拭いて清掃します。圧縮空気を使用して、シェルとバスケットの間の破片をバスケットの穿孔から除去してください。
9. 圧縮空気を使用して、すべての電装品に湿気およびほこりがないことを保証します。
10. 化学薬品供給部品を外し、化学薬品の残余、漏れ、または劣化の明らかなしるしがあるかどうか、フラッシュ式ホースおよび結合部をすべてチェックします。必要な場合、洗浄または交換します。
11. 該当する場合、漏れ、または劣化の明らかなしるしがあるかどうか、供給ディスペンサーホースおよびホース継手をチェックします。いずれの場合も、すぐに交換します。
12. ワイヤーを優しく引っ張って、端子とクイックディスコネクトの接点が機械全体にわたって堅固であることを確認してください。接点が緩い場合は接続し直してください。

モデル	周波数 (Hz)	ベルト張力 (lbs.)	張力ゲージ (N)
45-65	58 ± 2	108 ± 7	481 ± 32
85-105	62 ± 2	183 ± 11	816 ± 52

表 37 *以下に続く*

モデル	周波数 (Hz)	ベルト張力 (lbs.)	張力ゲージ (N)
130-160	52 ± 2	214 ± 16	954 ± 72

表 37

毎四半期

注意: 年四回のメンテナンス手順を実行する前に、機械への電力を遮断します。

1. 必要な場合は、ドアのヒンジおよび締め具を締めつけます。
2. 必要な場合は、アンカーボルトを締めつけます。
3. 必要な場合は、ボルト止めナットおよびベアリングボルト止めナットが取り付けられたモーターを締めます。
4. 排水モーターシールドが、適所かつ安全であることを確認します。
5. 全塗装面の地金（ハゲ）を確認します。
   - 地金が示された場合､下塗剤または溶剤由来の塗料で塗装します。
   - さびが現われた場合､紙やすりまたは化学的手段で取り除きます。その後､下塗剤または溶剤由来の塗料で塗装します。
6. 適用可能な場合、蒸気フィルタを洗浄します。
   a. スチーム供給をオフにして､バルブが冷えるまでしばらく待ちます。
   b. ナットを抜きます。
   c. エレメントを取り外して洗浄します。
   d. 構成部品およびナットを交換します。
7. ベアリングの取付ボルトが 357 ± 35 ft-lbs で締め付けられていることを確認してください。
8. ノーマルクローズ· ボールスイッチ上に大きな磁石を置き、安定性スイッチの操作を確認します。

重要: All torque joints must remain dry (non-lubricated).

ステンレス スチールの取り扱い

- 洗剤と水で汚れと油を取り除きます。洗浄後は全体をすすいで乾燥させます。
- 塩基または酸性熔液がある場合は、電解腐食を避けるために異種金属との接触を避けてください。
- 塩基または酸性熔液をステンレス スチール上で蒸発または乾燥させないでください。残査はすべて拭きとります。
- 研磨洗浄剤を使用する際は、研磨ラインまたはステンレス スチールの「溝」に沿ってこすり、傷をつけるのを避けてください。ステンレス スチール ウールまたは、柔軟で非金属性のたわしを使用します。通常のスチール ウールまたはスチール ブラシを使用しないでください。
- ステンレス スチールに錆びがある場合は、錆びの原因は、鉄またはネイルまたはスクリューなどの、ステンレス スチール製ではないものである場合があります。
- 変色または過熱からの加熱沈着は、粉末を使って研磨するか、または特殊化学溶液を使って取り除きます。
- 消毒熔液をステンレス スチール製の装置の上に長時間放置しないでください。
- 外部洗剤供給を使用する場合は、装置が使用されていない時に薬剤の吸い上げが起こらないように注意します。高濃度の薬剤はステンレス スチールや装置内の他のコンポーネントに重度な損害を引き起こす場合があります。この種類の損害は製造業者の保証の対象ではありません。ポンプおよびチューブは装置の注入ポイント以下に置き、薬剤の装置への吹き上げを防ぎます。

ユニットの廃棄

ユニットの廃棄

この機器は 廃電気電子機器指令 (WEEE)に関する EU 指令 2002/96/EC に準拠しています。

製品または梱包上のこの記号は、この製品は家庭ごみとして取り扱うべきではないということを意味します。*図 45* を参照します。電気電子機器のリサイクル用の適切な収集拠点に引き渡されるべきです。この製品を適切に廃棄することで、この製品の不適切な廃棄取り扱いにより生ずる、環境および人体に対する潜在的な悪影響を防ぎます。本製品のリサイクルは天然資源の保全に役立ちます。本製品のリサイクルに関する詳細は、最寄りの行政局、清掃事業局、または製品の購入先にお問い合わせください。

図 45